

これからの学校施設を考えるアンケートⅠ
報告書

上尾市教育委員会 教育総務課

<目 次>

第1章 調査の概要.....	- 1 -
1. 調査の目的.....	- 1 -
2. 調査の種類および調査対象者.....	- 1 -
3. 調査の設計.....	- 1 -
4. 調査方法.....	- 1 -
5. 調査期間.....	- 1 -
6. 回収結果.....	- 2 -
7. 報告書の見方.....	- 2 -
第2章 調査の結果.....	- 3 -
1. 調査結果の概要.....	- 3 -
(1) 現在の学校のイメージ等について.....	- 3 -
(2) 現在の学校の学校教育以外の使われ方について.....	- 3 -
(3) 通学について.....	- 3 -
(4) 通学する学校を選択できる場合について.....	- 3 -
(5) クラスの人数について.....	- 3 -
(6) 各学年のクラス数について.....	- 4 -
(7) 学校給食について.....	- 4 -
(8) 小中一貫教育について.....	- 4 -
(9) 学校敷地に地域としてあると良い機能について.....	- 4 -
2. 項目別調査結果.....	- 5 -
(1) 現在の学校のイメージ等について.....	- 5 -
(2) 現在の学校の学校教育以外の使われ方について.....	- 7 -
(3) 通学について.....	- 8 -
(4) 通学する学校を選択できる場合について.....	- 12 -
(5) クラスの人数について.....	- 14 -
(6) 各学年のクラス数について.....	- 20 -
(7) 学校給食について.....	- 30 -
(8) 小中一貫教育について.....	- 32 -
(9) 学校敷地に地域としてあると良い機能について.....	- 35 -
(10) ご自身について.....	- 38 -
(11) その他についての意見一覧 ※一部抜粋（自由記述）.....	- 39 -

[参考資料]

1. アンケート調査票（保護者用）
2. アンケート調査票（教員用）
3. アンケート調査票（児童用）
4. アンケート調査票（生徒用）

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

教育施設環境の向上を図ることを目的とした学校施設更新計画基本方針を策定するため、その基礎資料を得ることを目的としました。

2. 調査の種類および調査対象者

調査種別	調査対象者
①小学生調査	上尾市立小学校の第5学年児童
②中学生調査	上尾市立中学校の第2学年生徒
③保護者調査	上記の保護者
④教員調査	上尾市市立小中学校に勤務する教員

3. 調査の設計

調査種別	項目	内容
①小学生調査	ア 対象者数	516人
	イ 抽出方法	合計人数が、上記となる複数学校を選定
	ウ 調査地域	上尾市内全域
②中学生調査	ア 対象者数	548人
	イ 抽出方法	合計人数が、上記となる複数学校を選定
	ウ 調査地域	上尾市内全域
③保護者調査	ア 対象者数	1,064人
	イ 抽出方法	小学生、中学生調査対象校の保護者
	ウ 調査地域	上尾市内全域
④教員調査	ア 対象者数	349人
	イ 抽出方法	合計人数が、上記となる複数学校を選定
	ウ 調査地域	上尾市内全域

4. 調査方法

調査種別	発送	回収
①小学生調査	担任教員から配布	対象校へ回収ボックスを用意し、直接回収
②中学生調査	担任教員から配布	対象校へ回収ボックスを用意し、直接回収
③保護者調査	児童・生徒を介して配布	対象校へ回収ボックスを用意し、直接回収
④教員調査	対象校の管理職を介して配布	対象校へ回収ボックスを用意し、直接回収

5. 調査期間

平成30年2月16日～3月7日

6. 回収結果

調査種別	発送数 (通)	回収数 (通)	回収率 (%)
①小学生調査	5 1 6	4 9 7	9 6 . 3
②中学生調査	5 4 8	5 0 7	9 2 . 5
③保護者調査	1,0 6 4	9 0 0	8 4 . 6
④教員調査	3 4 9	2 9 5	8 4 . 5

7. 報告書の見方

- ① 集計した数値 (%) は、小数点以下第 1 位を四捨五入し、整数で表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が 1 つだけの場合、選択肢の数値 (%) をすべて合計しても、1 0 0 %にならない場合があります。
- ② 回答者数を母数として割合を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると 1 0 0 %を超えることがあります。
- ③ 回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があることにご留意ください。
- ④ (SA) は単一回答、(MA) は複数回答を示しています。

第2章 調査の結果

1. 調査結果の概要

(1) 現在の学校のイメージ等について

- 清潔感はあるが、老朽化が進んでいると感じている回答割合が高い傾向となっている。
- 教室の温熱環境は、快適であるとの回答が比較的多いが、特別教室への対応も必要と感じている回答割合が高い傾向となっている。

(2) 現在の学校の学校教育以外の使われ方について

- 避難場所、放課後や休日のスポーツ活動の場所というイメージが強い傾向となっている。

(3) 通学について

- 現在の通学距離は、小・中学校ともに1.0km以内との回答が多く、徒歩での通学距離の上限としては、1.5km～2.0km程度との回答が多かった。
- 上記より、現在の通学距離に加えて500m程度が徒歩通学の上限であると考えられる割合が高い傾向にあることがうかがえる。
(学校配置と通学手段については、慎重に検討する必要がある。)

(4) 通学する学校を選択できる場合について

- 通学する学校を選択できる場合の基準で最も重要なこととして「設備が整っている」、「友達が多く入学する」、「通学距離が短い」、「特色のある授業を行っている」等の回答が多かった。

(5) クラスの人数について

- 現在のクラス人数が、30人以上の学校の教員は、クラス人数が多いと回答している割合が高い傾向となっているが、保護者や児童・生徒は、現状を良いと感じている割合が高い傾向となっている。
- 教員・保護者からは、適正と考えるクラス人数について「26人～35人」との回答が多かった。適正と考えるクラス人数の選択理由について、適正と考えるクラス人数として、中でも「31人～35人」と回答した場合は「細やかな指導が受け(行い)やすい」、「個々の活躍の場が増える」、「児童生徒が協力する勉強や運動ができる」、「様々な個性や考えに触れさせられる」等の回答割合が比較的高い傾向がみられ、少人数や多人数によるメリットのどちらか一方へ大きく傾倒しない回答割合となっている。
- 児童・生徒からは、適正と考えるクラス人数について「26人～40人」との回答が多かった。適正と考えるクラス人数の選択理由について、適正と考えるクラス人数として、中でも小学生で、「26人～30人」、中学生で、「31人～35人」と回答した場合は、「友達と深く知り合える」「集中できる環境になりやすい」「みんなと協力して勉強や運動ができる」「友達がたくさんできる」等の回答割合が比較的高い傾向がみられ、少人数や多人数によるメリットのどちらか一方へ大きく傾倒しない回答割合となっている。

(6) 各学年のクラス数について

- 現在のクラス数について、児童・生徒からは、どの学校規模においても、現状を良いと考える割合が高い傾向となっている。また、大規模校の教員からは「多い」、小規模校の教員からは「少ない」との回答が多かった。大規模から適正規模の学校の保護者は、現状のクラス数を「ちょうどいい」との回答割合が高い傾向となっている。一方で、小規模校では現状のクラス数について「少ない」との回答割合がかなり高い傾向となっている。
- 適正と考えるクラス数（小学校）について、「1学年3～4クラス」との回答が多かった。「1学年4クラス」と回答した対象者は、多人数であることによるメリット項目（「クラス替えを行える」や「広い交友関係の構築を期待できる」等）を回答する割合が比較的高い傾向になっており、「1学年3クラス」と回答した対象者は、少人数であることによるメリット項目（「全学年の児童と交流させやすい」や「個々の活躍の場が増える」等）、多人数であることによるメリット項目（「広い交友関係の構築を期待できる」や「クラス替えを行える」等）において、どちらか一方へ大きく傾倒しない回答割合となっている。
- 適正と考えるクラス数（中学校）について、「1学年5～6クラス」との回答が多かった。その理由として、5クラス、6クラスともに、多人数であることによるメリット項目を回答する割合が高い傾向となっている。

(7) 学校給食について

- 学校給食については、あった方が良いとの回答が多く、質や量、方式については現状維持を望む回答割合が高い傾向となっている。
- 給食に係る予算の維持が難しい場合、見直しを検討することに対して、対象者のおよそ40%程度は肯定的な回答であり、およそ35%程度は「わからない」との回答となっている。

(8) 小中一貫教育について

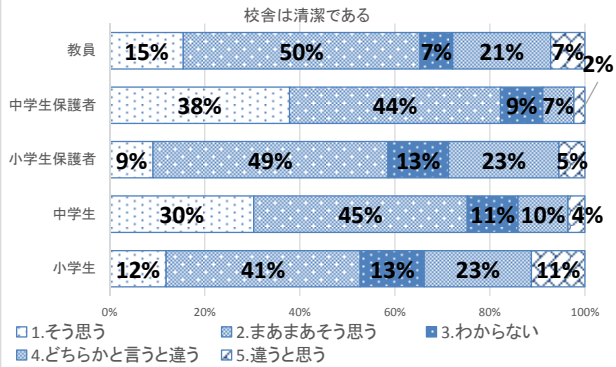
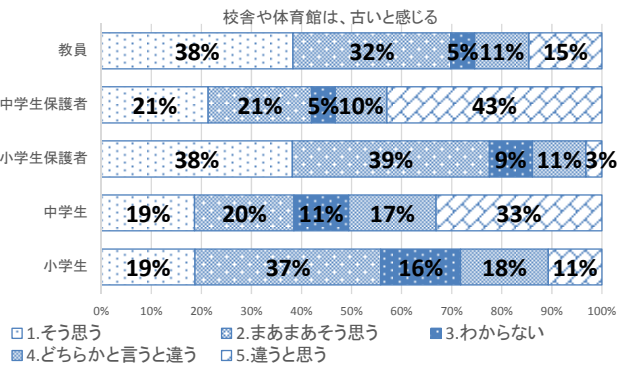
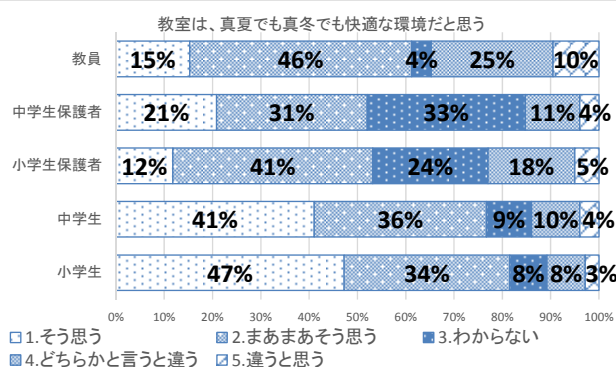
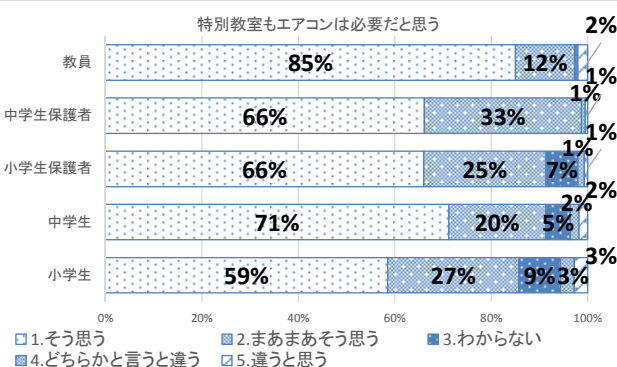
- 小中一貫教育の取組みについて、保護者における認識が比較的低い傾向となっている。また、「小中一貫教育は、これからの学校教育として必要」という肯定的な回答割合は高い傾向となっている。また、校舎が一体でなくても、実施する方が良いとの回答も半数弱程度見受けられた。
- 一方、保護者においては、すべての学校で小中一貫教育を実施することに対して「わからない」との回答が多かった。
(小中一貫教育を実施する場合は、十分な説明が必要である。)

(9) 学校敷地に地域としてあると良い機能について

- 学校敷地に地域としてあると良い機能として、「防災機能」の回答が一番多く、「スポーツ健康機能」、「生涯学習機能」、「公園機能」の回答が多かった。
- 児童・生徒は、現在の学校施設の使い方と同様の機能やイメージしやすい機能（防災機能、スポーツ機能、公園機能等）に対しては、肯定的な回答割合が高い傾向となっているが、学校施設の使い方としてイメージしにくい機能（保育所、高齢者施設機能等）に対しては「わからない」など、否定的な回答割合が高い傾向となっている。

2. 項目別調査結果

(1) 現在の学校のイメージ等について

① 校舎は清潔である (SA)	② 校舎や体育館は古いと感じる (SA)																																																																								
<p>「校舎は清潔である」に対して、教員の65%、中学生保護者の82%、小学生保護者の58%、中学生の75%、小学生の53%が肯定的な回答(1.そう思うと2.まあまあ思うの合計)でした。</p>  <table border="1"> <caption>校舎は清潔である</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあ思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>15%</td> <td>50%</td> <td>7%</td> <td>21%</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>38%</td> <td>44%</td> <td>9%</td> <td>7%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>9%</td> <td>49%</td> <td>13%</td> <td>23%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>30%</td> <td>45%</td> <td>11%</td> <td>10%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>12%</td> <td>41%</td> <td>13%</td> <td>23%</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	15%	50%	7%	21%	7%	中学生保護者	38%	44%	9%	7%	2%	小学生保護者	9%	49%	13%	23%	5%	中学生	30%	45%	11%	10%	4%	小学生	12%	41%	13%	23%	11%	<p>「校舎や体育館は古いと感じる」に対して、教員の70%、中学生保護者の42%、小学生保護者の77%、中学生の39%、小学生の56%が肯定的な回答でした。</p>  <table border="1"> <caption>校舎や体育館は、古いと感じる</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあ思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>38%</td> <td>32%</td> <td>5%</td> <td>11%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>21%</td> <td>21%</td> <td>5%</td> <td>10%</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>38%</td> <td>39%</td> <td>9%</td> <td>11%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>19%</td> <td>20%</td> <td>11%</td> <td>17%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>19%</td> <td>37%</td> <td>16%</td> <td>18%</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	38%	32%	5%	11%	15%	中学生保護者	21%	21%	5%	10%	43%	小学生保護者	38%	39%	9%	11%	3%	中学生	19%	20%	11%	17%	33%	小学生	19%	37%	16%	18%	11%
対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	15%	50%	7%	21%	7%																																																																				
中学生保護者	38%	44%	9%	7%	2%																																																																				
小学生保護者	9%	49%	13%	23%	5%																																																																				
中学生	30%	45%	11%	10%	4%																																																																				
小学生	12%	41%	13%	23%	11%																																																																				
対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	38%	32%	5%	11%	15%																																																																				
中学生保護者	21%	21%	5%	10%	43%																																																																				
小学生保護者	38%	39%	9%	11%	3%																																																																				
中学生	19%	20%	11%	17%	33%																																																																				
小学生	19%	37%	16%	18%	11%																																																																				
<p>「教室は真夏でも真冬でも快適な環境だと思う」に対して、教員の61%、中学生保護者の52%、小学生保護者の53%、中学生の77%、小学生の81%が肯定的な回答でした。</p>  <table border="1"> <caption>教室は、真夏でも真冬でも快適な環境だと思う</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあ思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>15%</td> <td>46%</td> <td>4%</td> <td>25%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>21%</td> <td>31%</td> <td>33%</td> <td>11%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>12%</td> <td>41%</td> <td>24%</td> <td>18%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>41%</td> <td>36%</td> <td>9%</td> <td>10%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>47%</td> <td>34%</td> <td>8%</td> <td>8%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	15%	46%	4%	25%	10%	中学生保護者	21%	31%	33%	11%	4%	小学生保護者	12%	41%	24%	18%	5%	中学生	41%	36%	9%	10%	4%	小学生	47%	34%	8%	8%	3%	<p>「特別教室もエアコンは必要だと思う」に対して、教員の97%、中学生保護者の99%、小学生保護者の91%、中学生の91%、小学生の86%が肯定的な回答でした。</p>  <table border="1"> <caption>特別教室もエアコンは必要だと思う</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあ思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>85%</td> <td>12%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>66%</td> <td>33%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>66%</td> <td>25%</td> <td>7%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>71%</td> <td>20%</td> <td>5%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>59%</td> <td>27%</td> <td>9%</td> <td>3%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	85%	12%	1%	1%	2%	中学生保護者	66%	33%	1%	1%	1%	小学生保護者	66%	25%	7%	2%	2%	中学生	71%	20%	5%	2%	2%	小学生	59%	27%	9%	3%	3%
対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	15%	46%	4%	25%	10%																																																																				
中学生保護者	21%	31%	33%	11%	4%																																																																				
小学生保護者	12%	41%	24%	18%	5%																																																																				
中学生	41%	36%	9%	10%	4%																																																																				
小学生	47%	34%	8%	8%	3%																																																																				
対象者	1.そう思う	2.まあまあ思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	85%	12%	1%	1%	2%																																																																				
中学生保護者	66%	33%	1%	1%	1%																																																																				
小学生保護者	66%	25%	7%	2%	2%																																																																				
中学生	71%	20%	5%	2%	2%																																																																				
小学生	59%	27%	9%	3%	3%																																																																				

その他意見 ※一部抜粋

1 現在の学校のイメージ等について（自由記述）
【老朽に関する事】
全体的に老朽化が進んでおり、修繕箇所が多い。
外壁などもかなりボロボロになっているので、塗り替えるべきだと思う。
トイレは、最近改修した学校と一番最初に改修した学校とでは、デザインから掃除のことを考えた作りから、大きな差がある。毎日使用するところなので、古いところ、すぐにでも改修工事をしてほしい。
ひび割れ、雨漏り等があり、都度対応していただいておりますが、大規模改修等が必要である。
体育館のトイレ、社会体育のトイレ、プールのトイレ等、校舎の外のトイレ等が古くて汚い。体育館は本当に古いと思う。
水廻りをきれいにしたい（理科室の水道など）。
老朽化して建て直すのも大事だが、今ある建物をきちんとメンテナンス、リフォームすることも大事だと思う。
体育館が老朽化してきていて、床が、ささくれているところもあり危ないし、すごく滑る。
【衛生面に関する事】
掃除は頑張っていると思うが落ちない汚れに集中して落とせる機械など、プロを入れられないものか。
トイレ掃除が行き届かないように感じます。子どもの掃除だけでは難しいのかもしれない。
トイレが改善されてとてもキレイになったが、掃除が行きとどいていない。
子供の清掃だけだと限界があるので、定期的に業者（シルバー人材などでもよいと思う）に依頼するのがよいと思う。PTA 会費の値上げなどして費用をまかなえばよいと思う。
体育館がすすだらけで汚い。精神的に嫌な気持ちになる。もし非常時にここで過ごさなければならぬと思うととても行こうとは思わない。
【保健面に関する事】
学校によって特別教室にエアコンがあったり、なかったりというのは、不公平だと思う。標準設置にすべきだと思う。
冬場は校舎全体がとても寒い（コンクリートの為）。廊下は、面談で待っている間などとても厳しいです。
中学校の場合、特別教室こそ、全校生徒が常に使用する場所であり、エアコンは必要と思います。
特別教室での授業は、寒い！とても暑い！子供が気にしています。検討していただければ有り難いです。
体育館にもエアコンは必要だと思う。
【性能面に関する事（施設規模含む）】
全体的に暗い（壁面の色や教室の電球の数）。
児童数に対して水道とトイレの数が少ない。
体育館にトイレを設置してほしい。
保健室の近くにトイレと流しがほしい。体調の悪い子が、トイレに行く際かわいそうな事が多い。
子どものロッカーが狭く、絵の具セット、習字セット、水筒など入れる場所がない。
黒板に埋め込み式の大テレビだとテレビと黒板を同時に使うと、板書スペースが狭くて困っています。開閉式の黒板が見にくい。段差がない方が見やすいし、消しやすい。
図書室が狭いため、棚を設置できず、本の置き場に困っている。
バリアフリー対応が遅れている。エレベーターなど。
シャワー室はあってよかったと思います。低学年のトイレ失敗などにも使えるので、よごれてもキレイにできて、子どもにもあってよかったと思います。
小学校の頃は、オープン教室だったが、あれは良かった。他のクラスと交流しやすかった。

(2) 現在の学校の学校教育以外の使われ方について

<p>① 災害時の避難場所 (SA)</p> <p>「災害時の避難場所」に対して、教員の95%、中学生保護者の95%、小学生保護者の94%、中学生の83%、小学生の84%が肯定的な回答(1.そう思うと2.まあまあそう思うの合計)でした。</p> <table border="1"> <caption>災害時の避難場所</caption> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>74%</td> <td>21%</td> <td>3%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>74%</td> <td>21%</td> <td>3%</td> <td>1%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>75%</td> <td>19%</td> <td>4%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>52%</td> <td>31%</td> <td>14%</td> <td>2%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>58%</td> <td>26%</td> <td>13%</td> <td>2%</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	74%	21%	3%	1%	1%	中学生保護者	74%	21%	3%	1%	2%	小学生保護者	75%	19%	4%	2%	2%	中学生	52%	31%	14%	2%	1%	小学生	58%	26%	13%	2%	1%	<p>② 放課後や休日等のスポーツ活動場所 (SA)</p> <p>「放課後や休日等のスポーツ活動場所」に対して、教員の91%、中学生保護者の81%、小学生保護者の89%、中学生の74%、小学生の77%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>放課後や休日等のスポーツ活動場所</caption> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>56%</td> <td>35%</td> <td>3%</td> <td>5%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>49%</td> <td>32%</td> <td>11%</td> <td>5%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>61%</td> <td>28%</td> <td>7%</td> <td>3%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>52%</td> <td>22%</td> <td>16%</td> <td>4%</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>47%</td> <td>30%</td> <td>14%</td> <td>7%</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	56%	35%	3%	5%	1%	中学生保護者	49%	32%	11%	5%	4%	小学生保護者	61%	28%	7%	3%	3%	中学生	52%	22%	16%	4%	7%	小学生	47%	30%	14%	7%	2%
対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	74%	21%	3%	1%	1%																																																																				
中学生保護者	74%	21%	3%	1%	2%																																																																				
小学生保護者	75%	19%	4%	2%	2%																																																																				
中学生	52%	31%	14%	2%	1%																																																																				
小学生	58%	26%	13%	2%	1%																																																																				
対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	56%	35%	3%	5%	1%																																																																				
中学生保護者	49%	32%	11%	5%	4%																																																																				
小学生保護者	61%	28%	7%	3%	3%																																																																				
中学生	52%	22%	16%	4%	7%																																																																				
小学生	47%	30%	14%	7%	2%																																																																				
<p>③ 地域の交流を育める場所 (SA)</p> <p>「地域の交流を育める場所」に対して、教員の67%、中学生保護者の49%、小学生保護者の62%、中学生の38%、小学生の50%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>地域の交流を育める場所</caption> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>26%</td> <td>41%</td> <td>16%</td> <td>15%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>18%</td> <td>31%</td> <td>32%</td> <td>13%</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>30%</td> <td>32%</td> <td>24%</td> <td>12%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>11%</td> <td>27%</td> <td>41%</td> <td>12%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>17%</td> <td>33%</td> <td>29%</td> <td>13%</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	26%	41%	16%	15%	2%	中学生保護者	18%	31%	32%	13%	6%	小学生保護者	30%	32%	24%	12%	3%	中学生	11%	27%	41%	12%	10%	小学生	17%	33%	29%	13%	7%	<p>④ 地域の中心的な存在 (SA)</p> <p>「地域の中心的な存在」に対して、教員の55%、中学生保護者の36%、小学生保護者の48%、中学生の21%、小学生の31%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>地域の中心的な存在</caption> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>17%</td> <td>38%</td> <td>26%</td> <td>15%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>11%</td> <td>25%</td> <td>41%</td> <td>16%</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>17%</td> <td>31%</td> <td>33%</td> <td>14%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>5%</td> <td>16%</td> <td>51%</td> <td>14%</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>8%</td> <td>23%</td> <td>39%</td> <td>15%</td> <td>14%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	17%	38%	26%	15%	4%	中学生保護者	11%	25%	41%	16%	7%	小学生保護者	17%	31%	33%	14%	5%	中学生	5%	16%	51%	14%	14%	小学生	8%	23%	39%	15%	14%
対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	26%	41%	16%	15%	2%																																																																				
中学生保護者	18%	31%	32%	13%	6%																																																																				
小学生保護者	30%	32%	24%	12%	3%																																																																				
中学生	11%	27%	41%	12%	10%																																																																				
小学生	17%	33%	29%	13%	7%																																																																				
対象	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																																				
教員	17%	38%	26%	15%	4%																																																																				
中学生保護者	11%	25%	41%	16%	7%																																																																				
小学生保護者	17%	31%	33%	14%	5%																																																																				
中学生	5%	16%	51%	14%	14%																																																																				
小学生	8%	23%	39%	15%	14%																																																																				

その他意見 ※一部抜粋

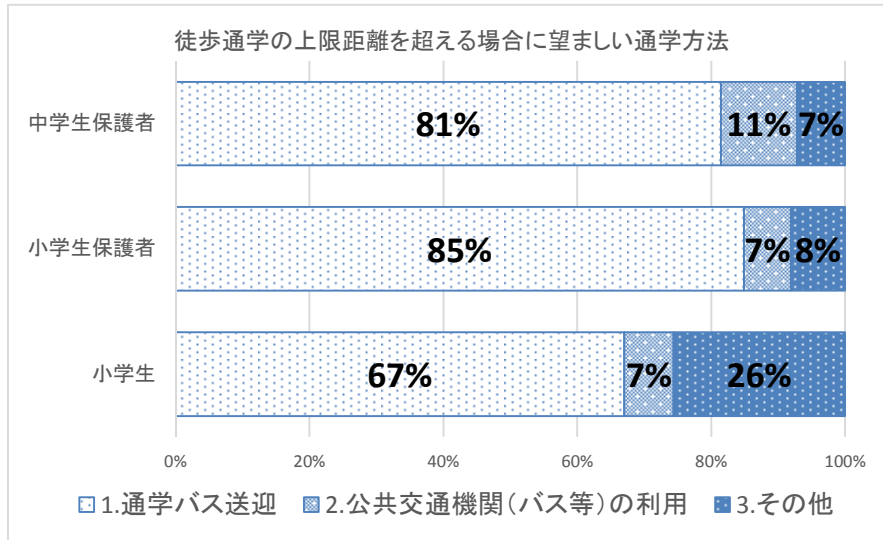
2 現在の学校の学校教育以外の使われ方について (①~④以外の使われ方) (自由記述)
夏祭り等地域行事の場所。
子供の遊び場。
選挙投票所。
ドクターヘリの発着所。
地域のシンボル。
在学時代の楽しい思い出を、景色と共によみがえらせる力を持っている。
学童施設としての利用。
部活動、習い事、クラブ活動。
人と触れ合える場所。

(3) 通学について

<p>① 現在の通学距離（小学生）（SA）</p> <p>「現在の通学距離（小学生）」に対して最も多かった回答は、中学生保護者、小学生保護者、小学生のいずれも「1.0km以内」でした。</p> <table border="1"> <caption>現在の通学距離（小学生）</caption> <thead> <tr> <th>回答者</th> <th>1.0km以内 (20分以内)</th> <th>1.5km以内 (25分以内)</th> <th>2.0km以内 (35分以内)</th> <th>3.0km以内 (50分以内)</th> <th>4.0km以内 (1時間10分以内)</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>72%</td> <td>20%</td> <td>7%</td> <td>1%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>64%</td> <td>22%</td> <td>10%</td> <td>3%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>53%</td> <td>22%</td> <td>16%</td> <td>3%</td> <td>5%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答者	1.0km以内 (20分以内)	1.5km以内 (25分以内)	2.0km以内 (35分以内)	3.0km以内 (50分以内)	4.0km以内 (1時間10分以内)	その他	中学生保護者	72%	20%	7%	1%	0%	0%	小学生保護者	64%	22%	10%	3%	0%	0%	小学生	53%	22%	16%	3%	5%	0%	<p>② 小学生の徒歩通学の上限と思われる距離（SA）</p> <p>「小学生の徒歩通学の上限と思われる距離」に対して最も多かった回答は、教員、中学生保護者では「1.5km以内」、小学生保護者では「1.5～2.0km以内」でした。</p> <table border="1"> <caption>小学生の徒歩通学の上限と思われる距離</caption> <thead> <tr> <th>回答者</th> <th>1.0km以内 (20分以内)</th> <th>1.5km以内 (25分以内)</th> <th>2.0km以内 (35分以内)</th> <th>3.0km以内 (50分以内)</th> <th>4.0km以内 (1時間10分以内)</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>18%</td> <td>48%</td> <td>30%</td> <td>4%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>29%</td> <td>40%</td> <td>27%</td> <td>3%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>20%</td> <td>37%</td> <td>37%</td> <td>6%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答者	1.0km以内 (20分以内)	1.5km以内 (25分以内)	2.0km以内 (35分以内)	3.0km以内 (50分以内)	4.0km以内 (1時間10分以内)	その他	教員	18%	48%	30%	4%	0%	0%	中学生保護者	29%	40%	27%	3%	0%	0%	小学生保護者	20%	37%	37%	6%	0%	0%
回答者	1.0km以内 (20分以内)	1.5km以内 (25分以内)	2.0km以内 (35分以内)	3.0km以内 (50分以内)	4.0km以内 (1時間10分以内)	その他																																																			
中学生保護者	72%	20%	7%	1%	0%	0%																																																			
小学生保護者	64%	22%	10%	3%	0%	0%																																																			
小学生	53%	22%	16%	3%	5%	0%																																																			
回答者	1.0km以内 (20分以内)	1.5km以内 (25分以内)	2.0km以内 (35分以内)	3.0km以内 (50分以内)	4.0km以内 (1時間10分以内)	その他																																																			
教員	18%	48%	30%	4%	0%	0%																																																			
中学生保護者	29%	40%	27%	3%	0%	0%																																																			
小学生保護者	20%	37%	37%	6%	0%	0%																																																			
<p>③ 通学距離はちょうどいいか（SA）</p> <p>「通学距離はちょうどいいか」に対して、小学生の72%が肯定的な回答（1.そう思う と 2.まあまあそう思う の合計）でした。</p> <table border="1"> <caption>通学距離はちょうどいいか</caption> <thead> <tr> <th>回答者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>47%</td> <td>25%</td> <td>7%</td> <td>13%</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	回答者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	小学生	47%	25%	7%	13%	8%	<p>④ 登下校の道のりは楽しいか（SA）</p> <p>「登下校の道のりは楽しいか」に対して、小学生の53%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>登下校の道のりは楽しいか</caption> <thead> <tr> <th>回答者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>20%</td> <td>33%</td> <td>20%</td> <td>14%</td> <td>12%</td> </tr> </tbody> </table>	回答者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	小学生	20%	33%	20%	14%	12%																																
回答者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																				
小学生	47%	25%	7%	13%	8%																																																				
回答者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																				
小学生	20%	33%	20%	14%	12%																																																				

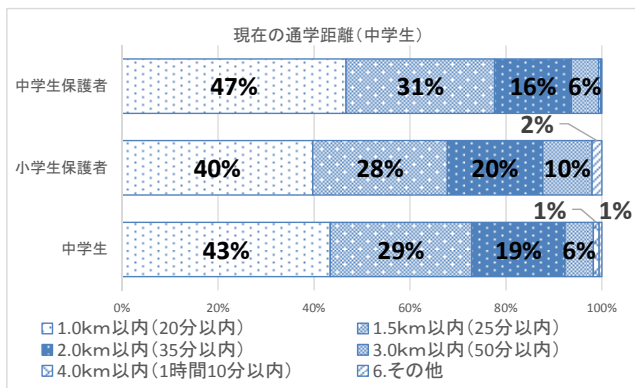
⑤ 小学生の徒歩通学の上限距離を超える場合に望ましい通学方法 (SA)

「小学生の徒歩通学の上限距離を超える場合に望ましい通学方法」に対して最も多かった回答は、中学生保護者、小学生保護者、小学生のいずれも「通学バス送迎」でした。



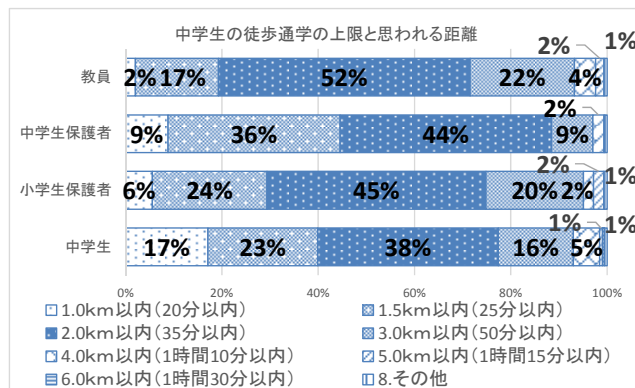
⑥ 現在の通学距離（中学生）（SA）

「現在の通学距離（中学生）」に対して最も多かった回答は、中学生保護者、小学生保護者、中学生のいずれも「1.0km以内」でした。



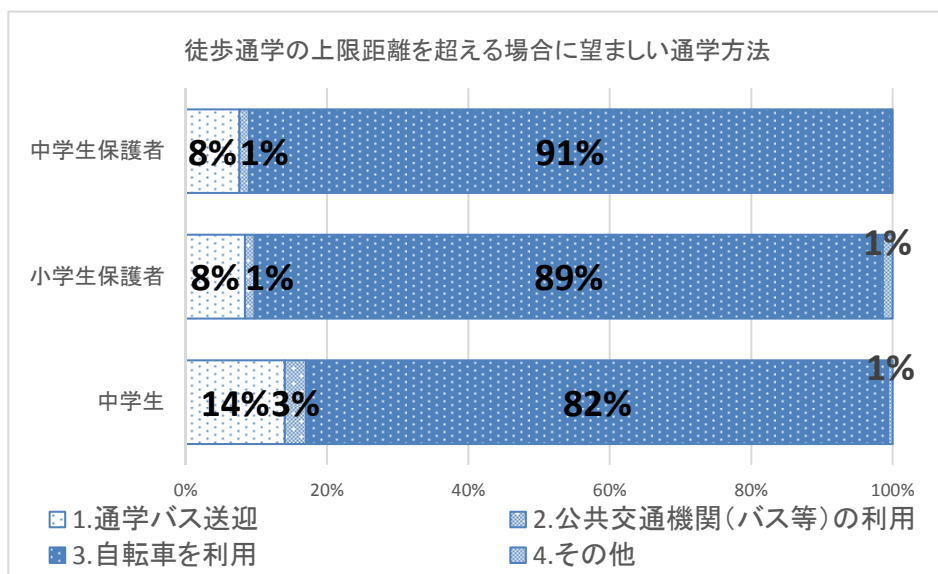
⑦ 中学生の徒歩通学の上限と思われる距離（SA）

「中学生の徒歩通学の上限と思われる距離」に対して最も多かった回答は、教員、中学生保護者、小学生保護者、中学生のいずれも「2.0km以内」でした。



⑧ 中学生の徒歩通学の上限距離を超える場合に望ましい通学方法（SA）

「中学生の徒歩通学の上限距離を超える場合に望ましい通学方法」に対して最も多かった回答は、中学生保護者、小学生保護者、中学生のいずれも「自転車を利用」でした。



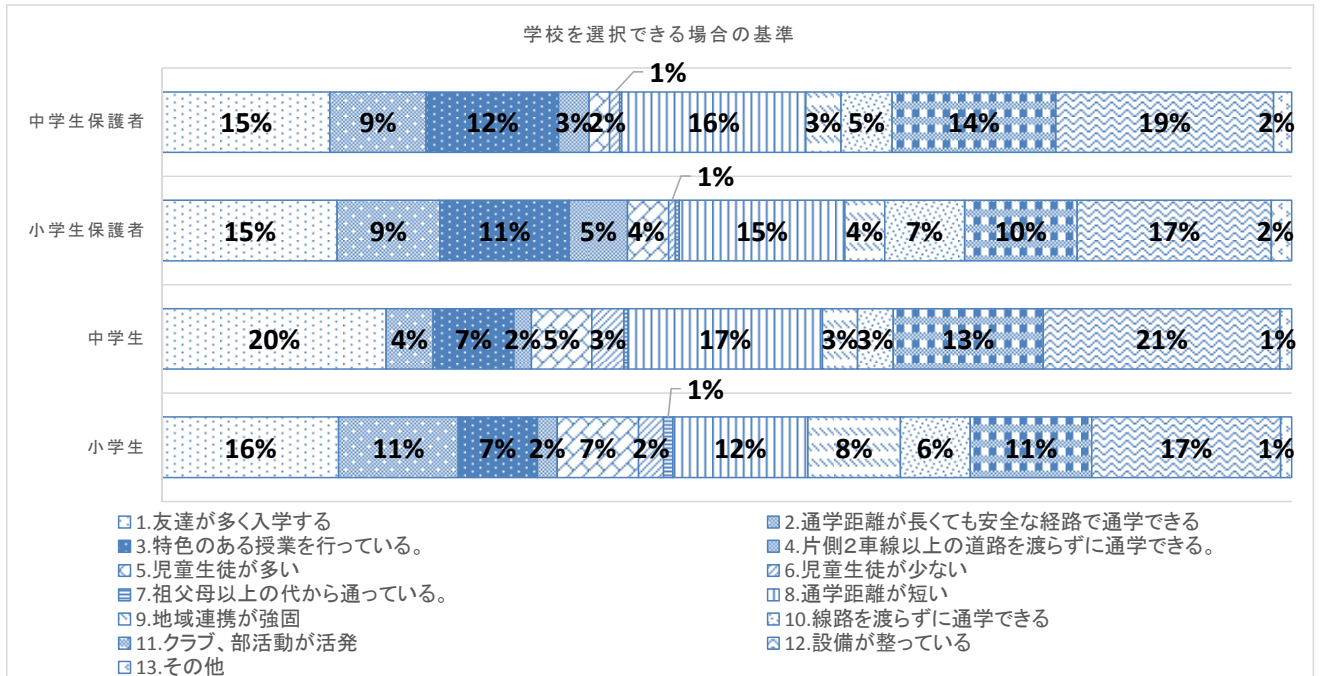
その他意見 ※一部抜粋

3 通学について (自由記述)
最近はゲリラ豪雨など突発的な出来事がある。家と学校が近ければ近いほどリスクを最低限に抑えられる。子どもは体力があるので、どんな状況にも慣れます。安全に通学できれば、どの程度であれ大丈夫なのは。
単学級や2クラス程度の規模なら通学バス等を手配して統廃合することもあっていいと思う。
5教科目ある日の荷物は、12kgを超えますkm数の問題ではなく、この様な重さの荷物をもっては、10分でも成長期の生徒の成長の妨げになります。私の中学時代よりも教材が増え、異常さを感じる状態です。自宅で学習するものを持ち帰るようにして欲しいです。距離のみの問題ではありません。
【小学生通学距離限界を超える場合の通学方法】
自転車でも、1,2年生だと少し危ない気がするし、雨の日も危ないと思うが、通学バスや公共交通機関だとお金がかかるので、難しい問題だと思いました。
中・高学年は自転車がいいと思います。低学年は、送迎。
学区内であれば、やっぱり小学生ですし徒歩が望ましいのでは。バスの維持費や運転手の人件費など、通学バスは現実的ではない。公共バスも、時間・本数あまりないから難しい。
徒歩で構わないが、荷物の量や重さを配慮した時間割にしてほしい。
学区に縛られず、近くの学校に通えるようにする。
お母さんやお父さんに、車で送ってもらう。
【中学生通学距離限界を超える場合の通学方法】
通学バスだと部活によって時間が違うため意味ないと思います。
暗い時期は、遠回りをして明るい道に行かなくてはなりません。番地の数字だけではなく、自転車通学可能にしてほしいです。

(4) 通学する学校を選択できる場合について

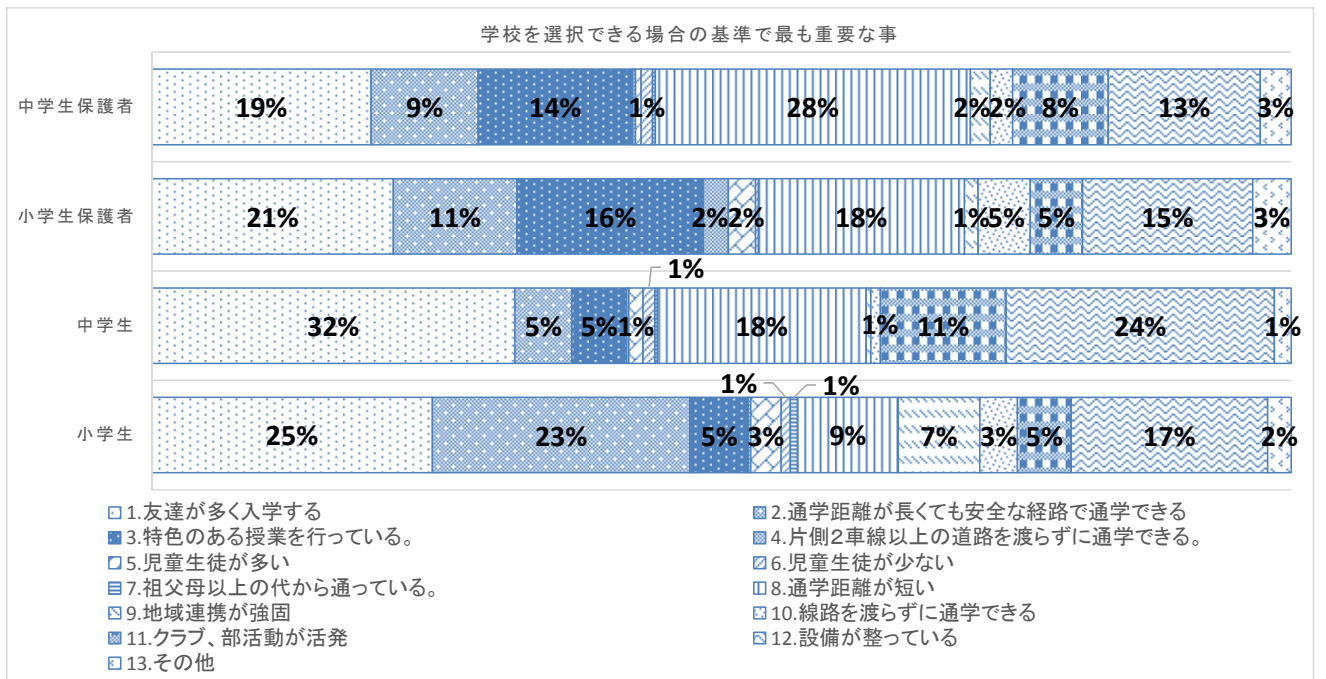
① 学校を選択できる場合の基準 (MA)

「学校を選択できる場合の基準」に対して最も多かった回答は、中学生保護者、小学生保護者、中学生、小学生のいずれも「設備が整っている」でした。



② 学校を選択できる場合の基準で最も重要な事 (SA)

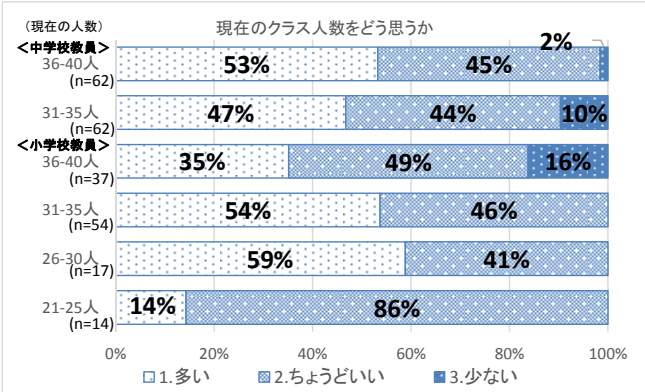
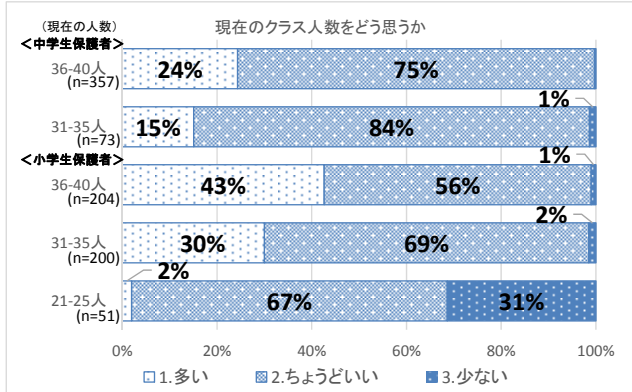
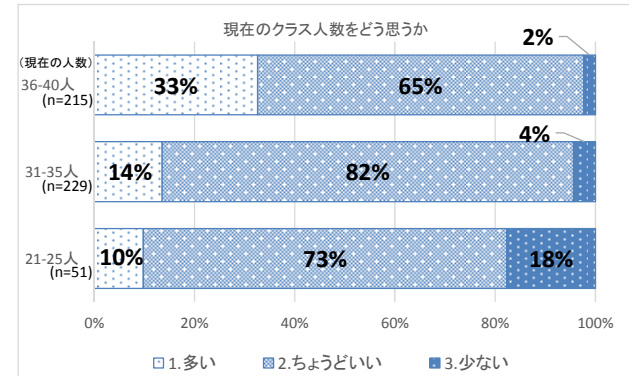
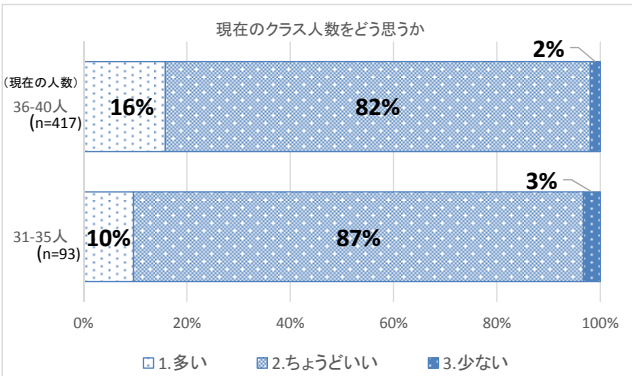
「学校を選択できる場合の基準で最も重要な事」に対して最も多かった回答は、中学生保護者では「通学距離が短い」、小学生保護者、中学生、小学生では「友達が多く入学する」でした。



その他意見 ※一部抜粋

4 通学する学校を選択できる場合について（自由記述）
子供のやる気を引き出してくれるような、先生がいる学校。
学級崩壊がなく、学力向上に力を入れている。
学校の雰囲気重視（生徒が荒れていないか、教師や校風等の評判を調べて判断）。
通学する児童、生徒が近くにいるか。
市町村に関係なく近くの学校に入学できれば良い。
通学路が安全、交通量や人の往来。
子ども本人の希望。
入りたい部活動がある。
校舎がきれいなこと。

(5) クラスの人数について

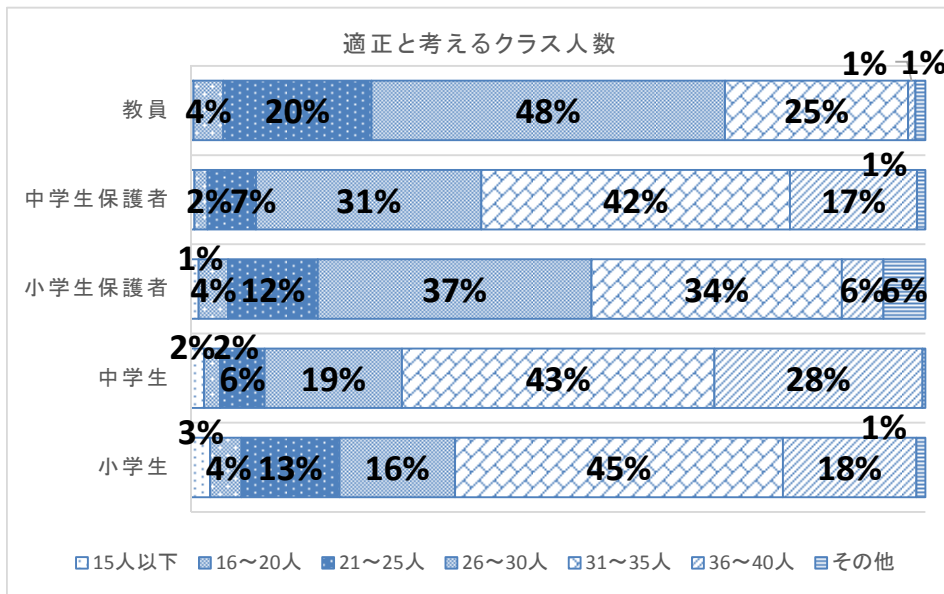
①-1 現在のクラス人数をどう思うか<教員回答> (SA)	①-2 現在のクラス人数をどう思うか<保護者回答> (SA)																																																				
<p>「現在のクラス人数をどう思うか」に対して最も多かった回答は、中学校教員において、いずれのクラス人数の学校でも「多い」でした。小学校教員において、クラス人数 31-35 人、26-30 人の学校では「多い」、クラス人数 36-40 人、21-25 人の学校では「ちょうどいい」でした。</p>  <table border="1"> <caption>現在のクラス人数をどう思うか<教員回答> (SA)</caption> <thead> <tr> <th>現在の人数</th> <th>1.多い</th> <th>2.ちょうどいい</th> <th>3.少ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><中学校教員> 36-40人 (n=62)</td> <td>53%</td> <td>45%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>31-35人 (n=62)</td> <td>47%</td> <td>44%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td><小学校教員> 36-40人 (n=37)</td> <td>35%</td> <td>49%</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>31-35人 (n=54)</td> <td>54%</td> <td>46%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26-30人 (n=17)</td> <td>59%</td> <td>41%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21-25人 (n=14)</td> <td>14%</td> <td>86%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない	<中学校教員> 36-40人 (n=62)	53%	45%	2%	31-35人 (n=62)	47%	44%	10%	<小学校教員> 36-40人 (n=37)	35%	49%	16%	31-35人 (n=54)	54%	46%		26-30人 (n=17)	59%	41%		21-25人 (n=14)	14%	86%		<p>「現在のクラス人数をどう思うか」に対して最も多かった回答は、中学生保護者、小学生保護者のいずれのクラス人数の学校でも「ちょうどいい」でした。</p>  <table border="1"> <caption>現在のクラス人数をどう思うか<保護者回答> (SA)</caption> <thead> <tr> <th>現在の人数</th> <th>1.多い</th> <th>2.ちょうどいい</th> <th>3.少ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><中学生保護者> 36-40人 (n=357)</td> <td>24%</td> <td>75%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>31-35人 (n=73)</td> <td>15%</td> <td>84%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td><小学生保護者> 36-40人 (n=204)</td> <td>43%</td> <td>56%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>31-35人 (n=200)</td> <td>30%</td> <td>69%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>21-25人 (n=51)</td> <td>2%</td> <td>67%</td> <td>31%</td> </tr> </tbody> </table>	現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない	<中学生保護者> 36-40人 (n=357)	24%	75%	1%	31-35人 (n=73)	15%	84%	1%	<小学生保護者> 36-40人 (n=204)	43%	56%	2%	31-35人 (n=200)	30%	69%	2%	21-25人 (n=51)	2%	67%	31%
現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない																																																		
<中学校教員> 36-40人 (n=62)	53%	45%	2%																																																		
31-35人 (n=62)	47%	44%	10%																																																		
<小学校教員> 36-40人 (n=37)	35%	49%	16%																																																		
31-35人 (n=54)	54%	46%																																																			
26-30人 (n=17)	59%	41%																																																			
21-25人 (n=14)	14%	86%																																																			
現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない																																																		
<中学生保護者> 36-40人 (n=357)	24%	75%	1%																																																		
31-35人 (n=73)	15%	84%	1%																																																		
<小学生保護者> 36-40人 (n=204)	43%	56%	2%																																																		
31-35人 (n=200)	30%	69%	2%																																																		
21-25人 (n=51)	2%	67%	31%																																																		
<p>①-3 現在のクラス人数をどう思うか<小学生回答> (SA)</p> <p>「現在のクラス人数をどう思うか」に対して最も多かった回答は、いずれのクラス人数の学校でも「ちょうどいい」でした。</p>  <table border="1"> <caption>現在のクラス人数をどう思うか<小学生回答> (SA)</caption> <thead> <tr> <th>現在の人数</th> <th>1.多い</th> <th>2.ちょうどいい</th> <th>3.少ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36-40人 (n=215)</td> <td>33%</td> <td>65%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>31-35人 (n=229)</td> <td>14%</td> <td>82%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>21-25人 (n=51)</td> <td>10%</td> <td>73%</td> <td>18%</td> </tr> </tbody> </table>	現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない	36-40人 (n=215)	33%	65%	2%	31-35人 (n=229)	14%	82%	4%	21-25人 (n=51)	10%	73%	18%	<p>①-4 現在のクラス人数をどう思うか<中学生回答> (SA)</p> <p>「現在のクラス人数をどう思うか」に対して最も多かった回答は、いずれのクラス人数の学校でも「ちょうどいい」でした。</p>  <table border="1"> <caption>現在のクラス人数をどう思うか<中学生回答> (SA)</caption> <thead> <tr> <th>現在の人数</th> <th>1.多い</th> <th>2.ちょうどいい</th> <th>3.少ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36-40人 (n=417)</td> <td>16%</td> <td>82%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>31-35人 (n=93)</td> <td>10%</td> <td>87%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない	36-40人 (n=417)	16%	82%	2%	31-35人 (n=93)	10%	87%	3%																								
現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない																																																		
36-40人 (n=215)	33%	65%	2%																																																		
31-35人 (n=229)	14%	82%	4%																																																		
21-25人 (n=51)	10%	73%	18%																																																		
現在の人数	1.多い	2.ちょうどいい	3.少ない																																																		
36-40人 (n=417)	16%	82%	2%																																																		
31-35人 (n=93)	10%	87%	3%																																																		

※対象学校の1学級あたりの児童・生徒数別に集計したものです。

36-40 人	1 学級あたりの児童数/生徒数が 36-40 人の小学校/中学校
31-35 人	1 学級あたりの児童数/生徒数が 31-35 人の小学校/中学校
26-30 人	1 学級あたりの児童数/生徒数が 26-30 人の小学校/中学校
21-25 人	1 学級あたりの児童数/生徒数が 21-25 人の小学校/中学校

② 適正と考えるクラス人数 (SA)

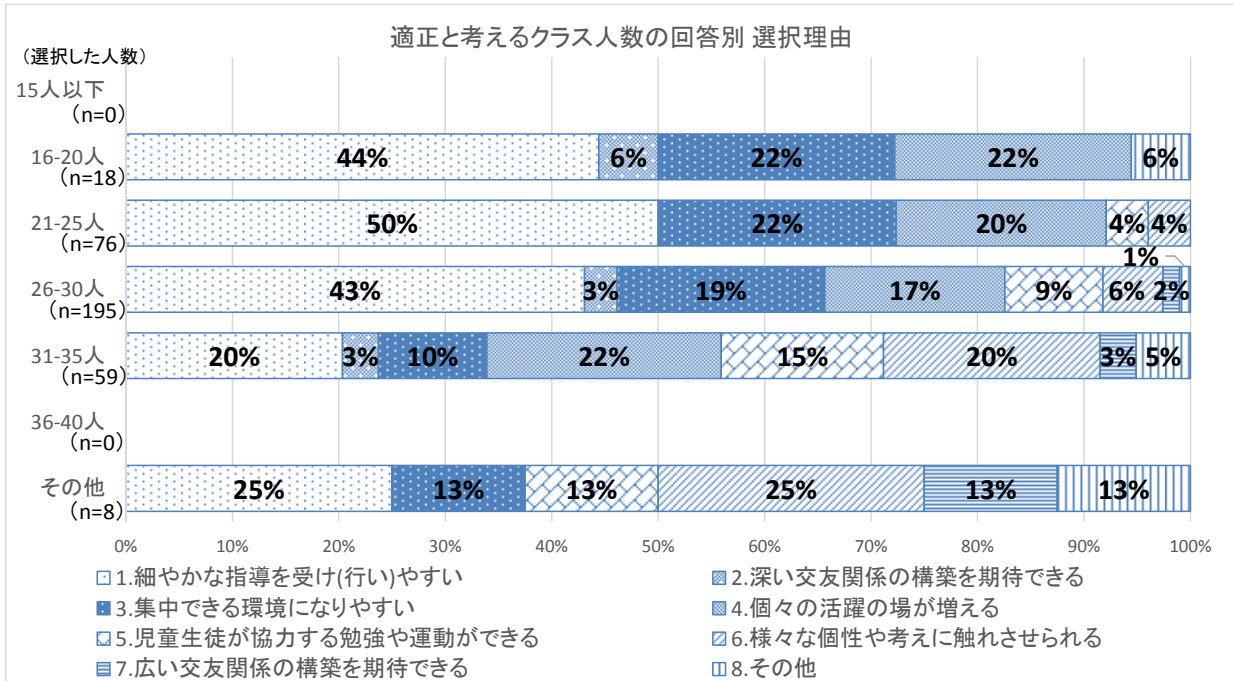
「適正と考えるクラス人数」に対して最も多かった回答は、教員、小学生保護者では「26～30人」、中学生保護者、中学生、小学生では「31～35人」でした。



<「適正と考えるクラス人数」の回答別 選択理由>※

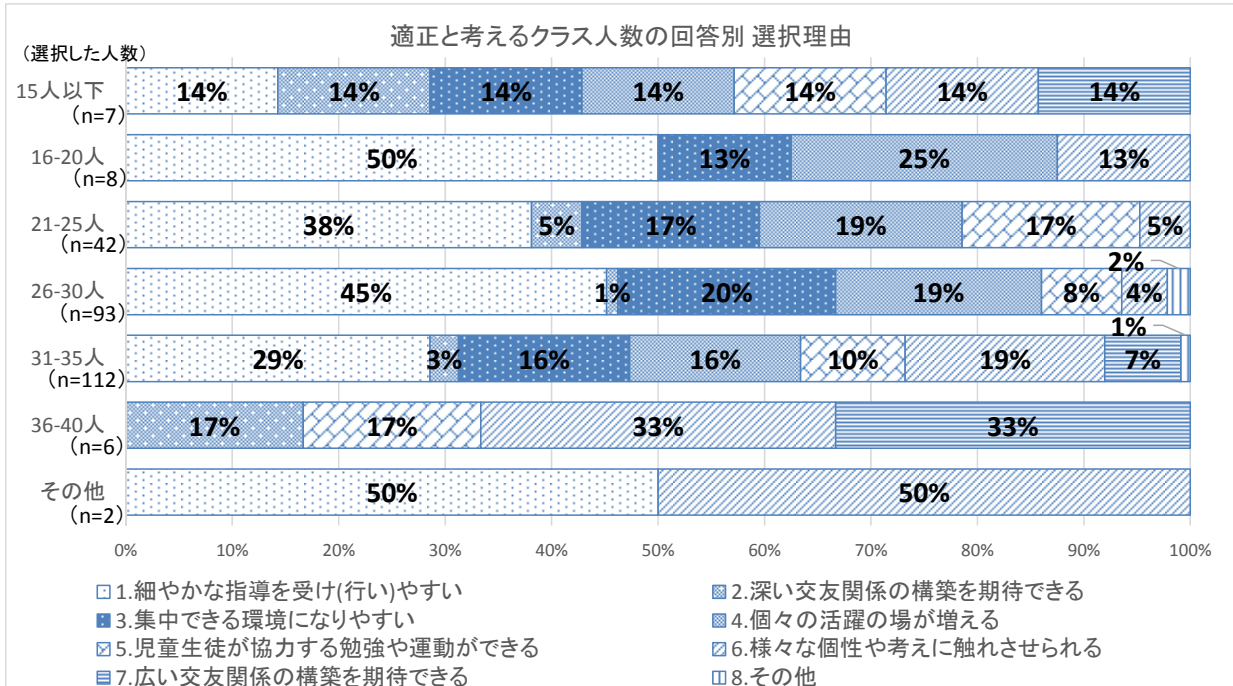
③-1 適正と考えるクラス人数の選択理由<小学校教員回答> (MA)

「適正と考えるクラス人数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス人数」として、16-20人、21-25人、26-30人と回答した回答者では「細やかな指導を受け(行い)やすい」、31-35人と回答した回答者では「個々の活躍の場が増える」でした。



③-2 適正と考えるクラス人数の選択理由<中学校教員回答> (MA)

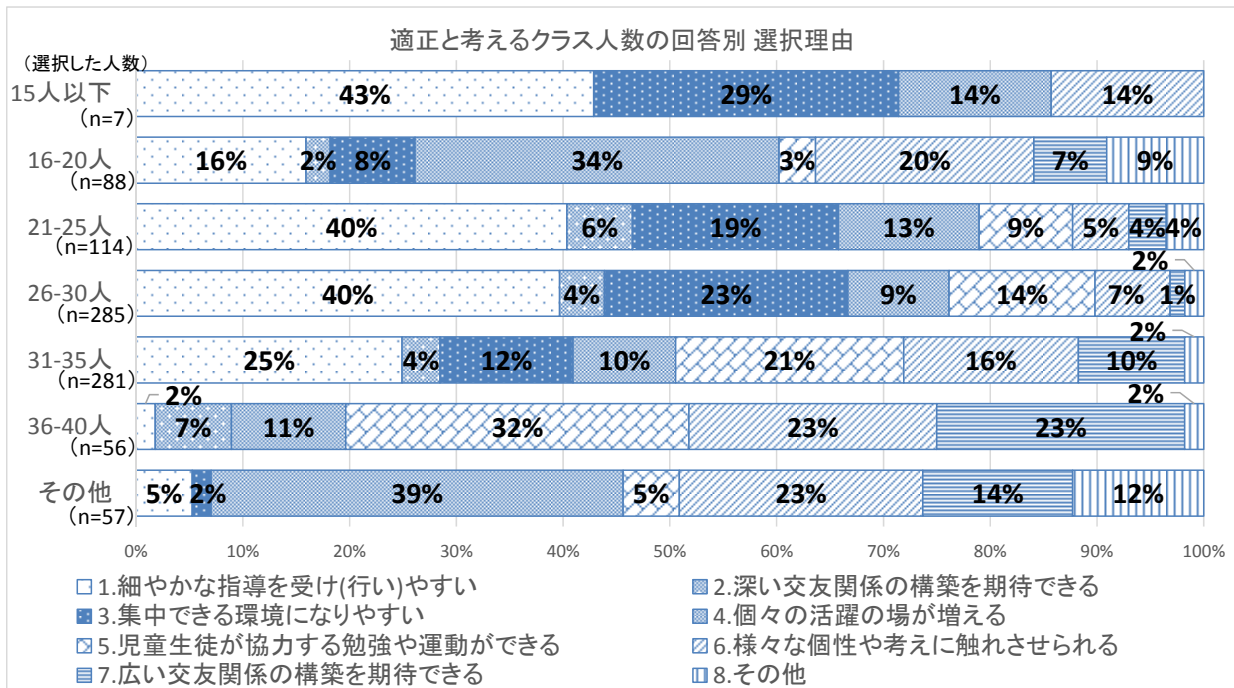
「適正と考えるクラス人数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス人数」として、21-25人、26-30人、31-35人と回答した回答者において「細やかな指導を受け(行い)やすい」でした。



※「適正と考えるクラス人数の選択理由」を5-②「適正と考えるクラス人数」における回答区分別に集計したものです。なお、標本数10 (n=10) 以上の回答のみを対象に分析しています。

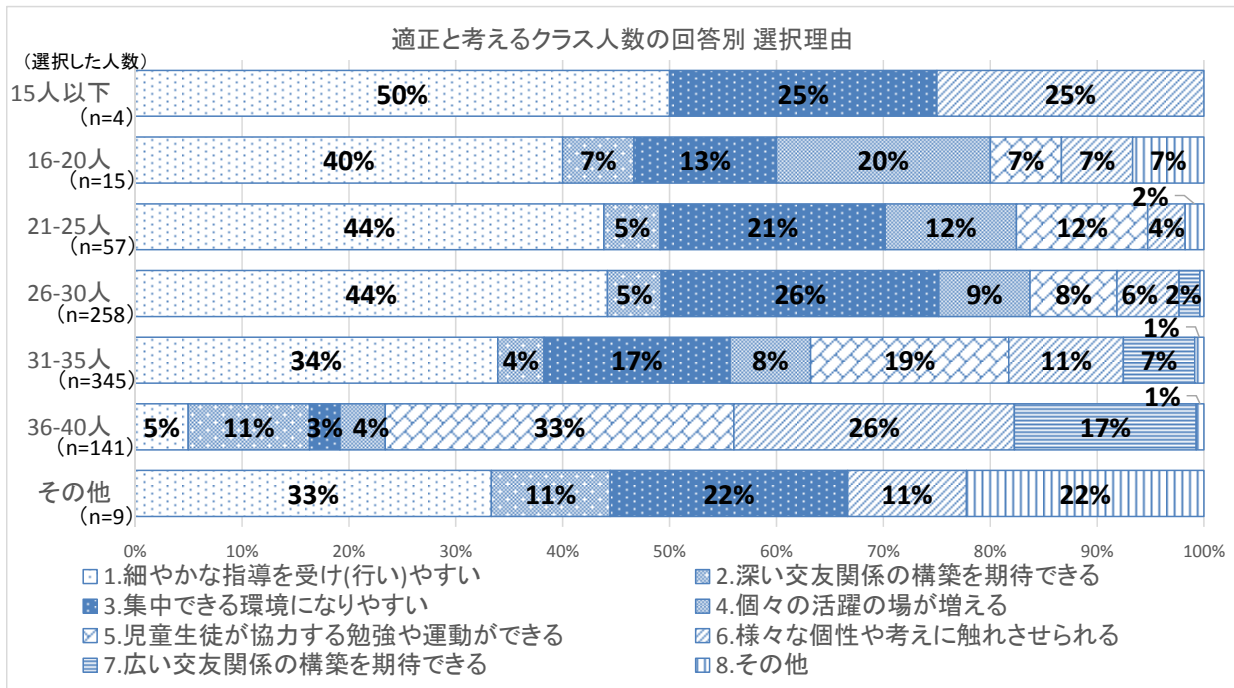
③-3 適正と考えるクラス人数の選択理由<小学生保護者回答> (MA)

「適正と考えるクラス人数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス人数」として、16-20人と回答した回答者では「個々の活躍の場が増える」、21-25人と回答した回答者では「細やかな指導を受け(行い)やすい」、36-40人と回答した回答者では「児童生徒が協力する勉強や運動ができる」でした。



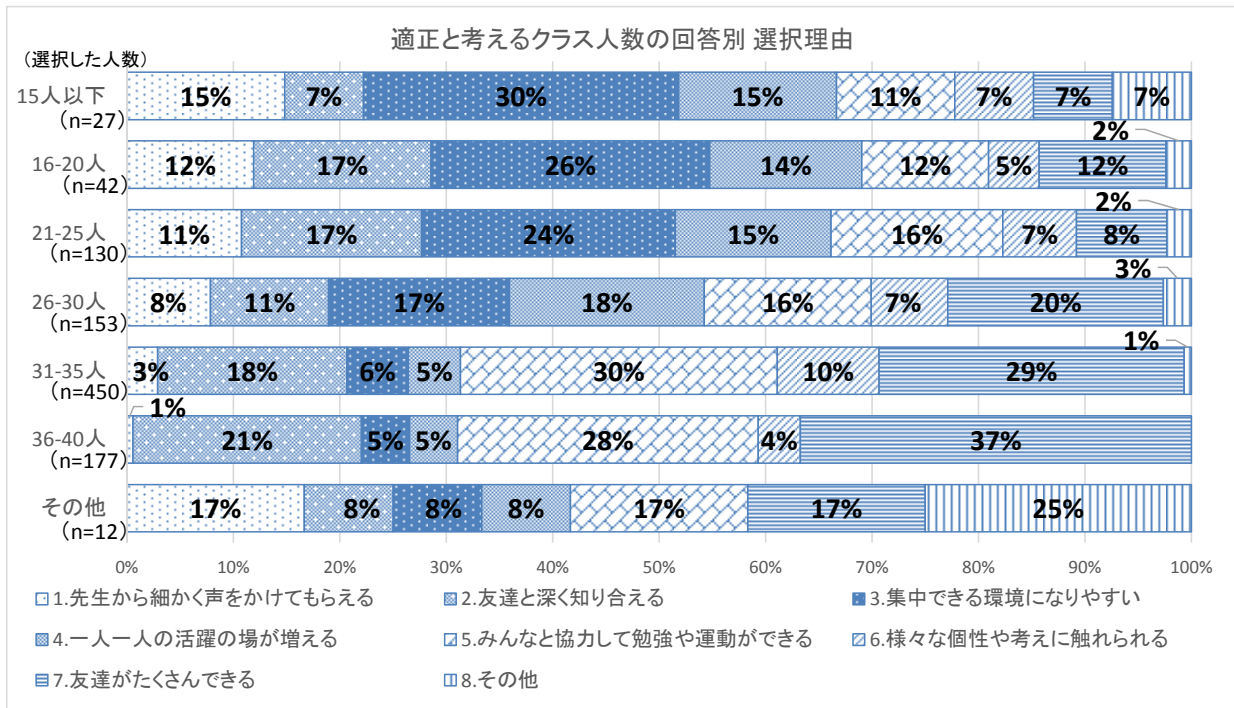
③-4 適正と考えるクラス人数の選択理由<中学生保護者回答> (MA)

「適正と考えるクラス人数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス人数」として、16-20人、21-25人、26-30人、31-35人と回答した回答者では「細やかな指導を受け(行い)やすい」、36-40人と回答した回答者では「児童生徒が協力する勉強や運動ができる」でした。



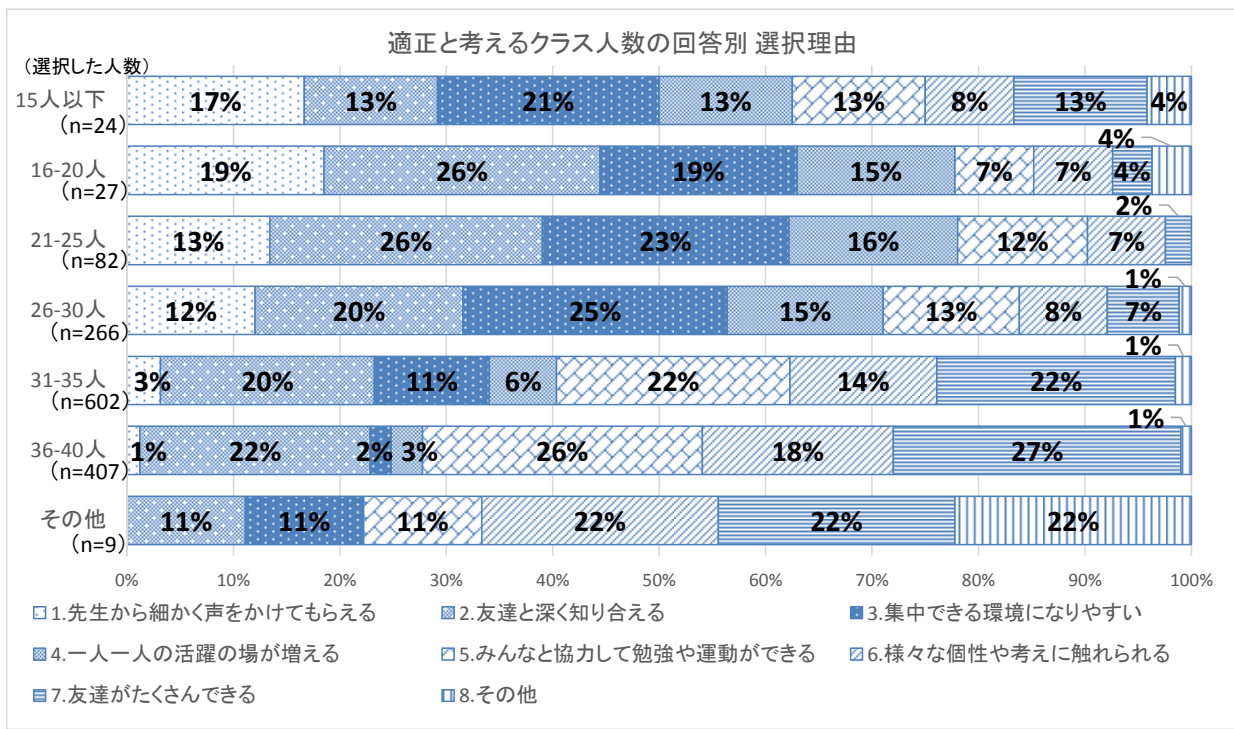
③-5 適正と考えるクラス人数の選択理由<小学生回答> (MA)

「適正と考えるクラス人数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス人数」として、15人以下、16-20人、21-25人と回答した回答者では「集中できる環境になりやすい」、26-30人、36-40人と回答した回答者では「友達がたくさんできる」、31-35人と回答した回答者では「みんなと協力して勉強や運動ができる」でした。



③-6 適正と考えるクラス人数の選択理由<中学生回答> (MA)

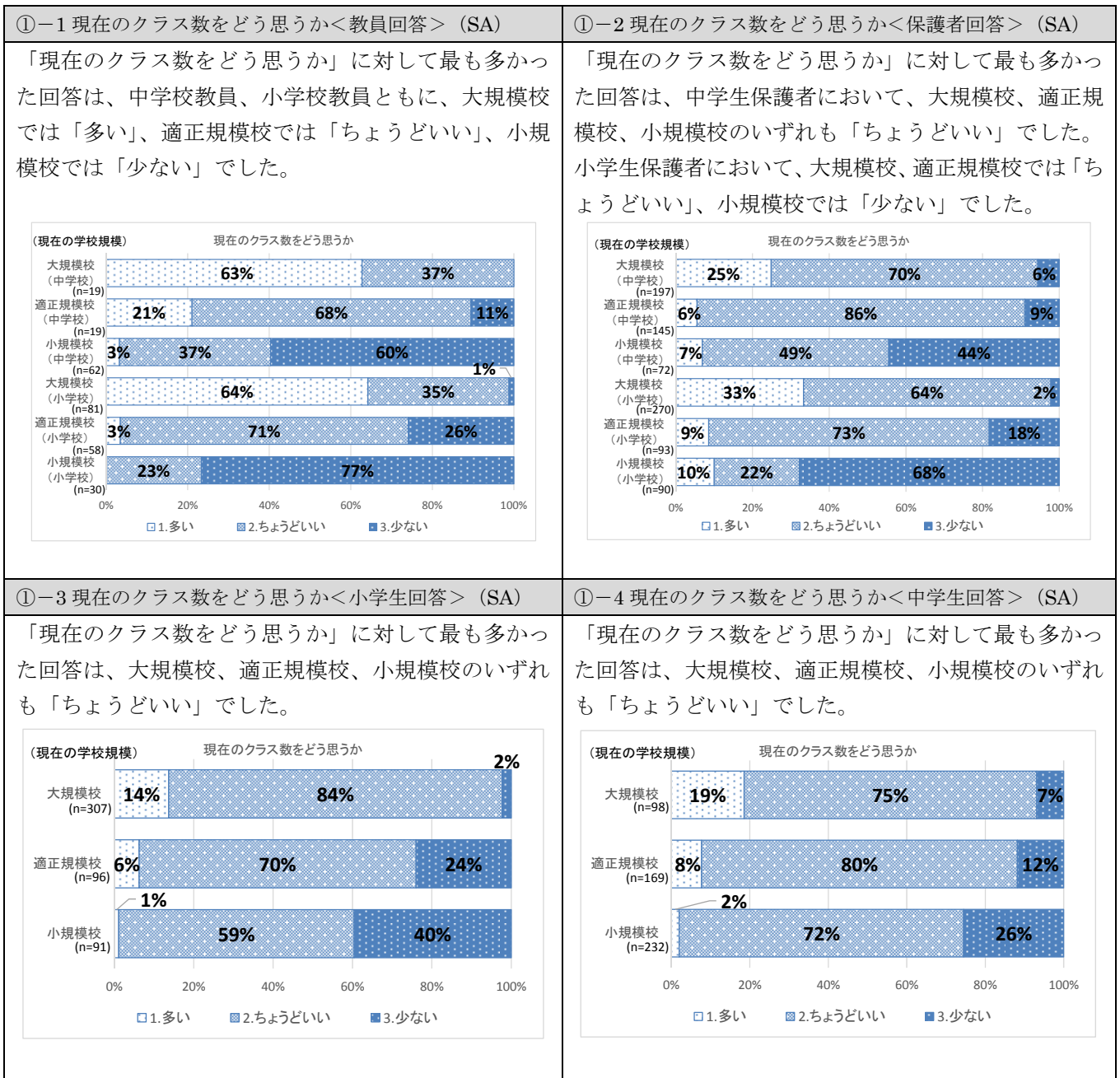
「適正と考えるクラス人数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス人数」として、15人以下、26-30人と回答した回答者では「集中できる環境になりやすい」、16-20人、21-25人と回答した回答者では「友達と深く知り合える」、31-35人と回答した回答者では「みんなと協力して勉強や運動ができる」および「友達がたくさんできる」、36-40人と回答した回答者では「友達がたくさんできる」でした。



その他意見 ※一部抜粋

5 クラスの人数について（自由記述）
【適正と考えるクラス人数】
低学年と高学年では、人数によって指導が行き届くかが違って来る。
【適正と考えるクラス人数の回答理由】
テストの丸つけ、指導要録、家庭訪問や個人面談などすべてにおいて、人数を減らしていかないと教員の負担が大きくなるばかりである。
30人を最大とすると20人と少しの学級ができてしまうと少なすぎる。
行事を行う際に少なすぎても盛り上がりには欠ける。
人数が多すぎると学校に置いてある荷物などがあり、圧迫感だったり、窮屈に思える。

(6) 各学年のクラス数について

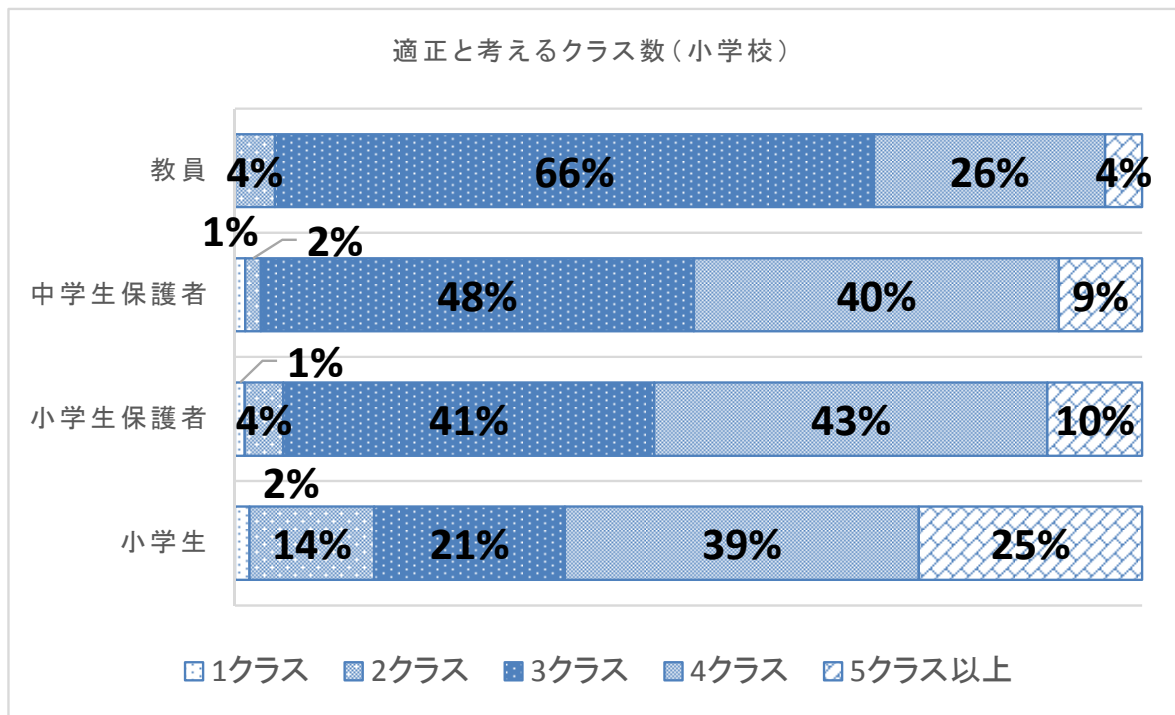


※学校規模の基準

学校規模	小学校	中学校
過大規模校	31クラス以上	31クラス以上
大規模校	19～30クラス	19～30クラス
適正規模校	12～18クラス	12～18クラス
小規模校	6～11クラス	6～11クラス
過小規模校	1～5クラス	1～5クラス

② 適正と考えるクラス数（小学校）（SA）

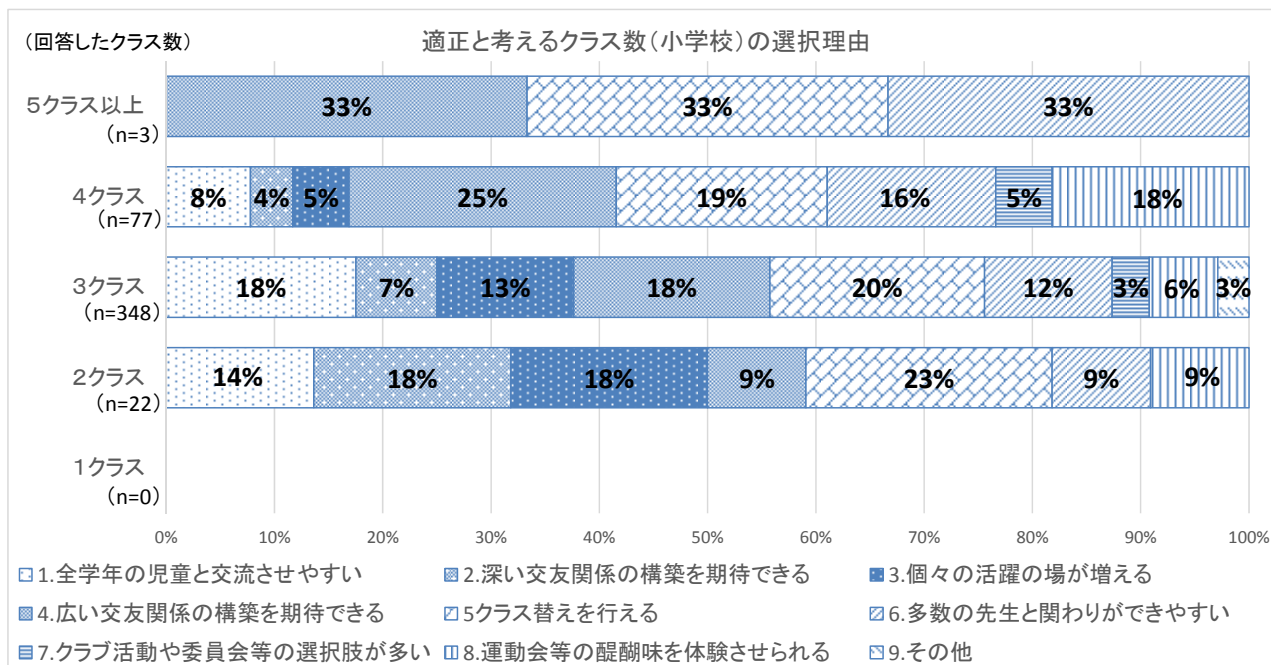
「適正と考えるクラス数（小学校）」に対して最も多かった回答は、教員、中学生保護者では「3クラス」、小学生保護者、小学生では「4クラス」でした。



<「適正と考えるクラス数（小学校）」の回答別 選択理由>※

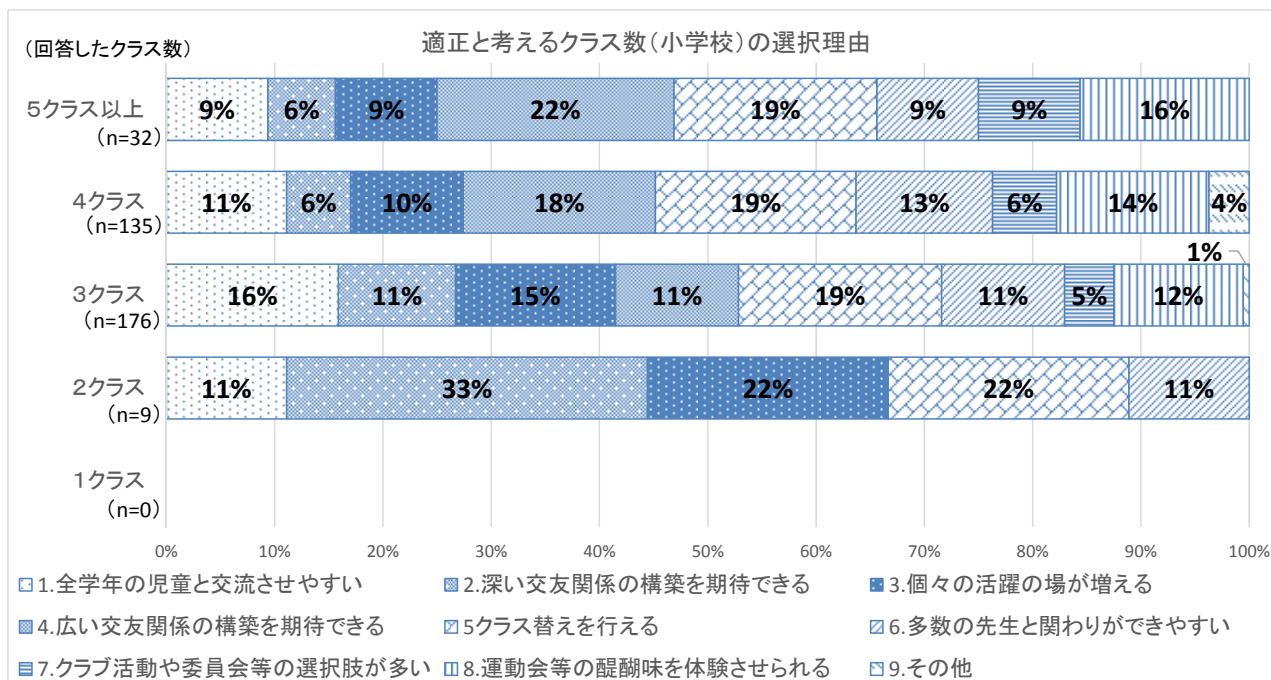
③-1 適正と考えるクラス数（小学校）の選択理由<小学校教員回答>（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、4クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」、3クラス、2クラスと回答した回答者では「クラス替えを行える」でした。



③-2 適正と考えるクラス数（小学校）の選択理由<中学校教員回答>（MA）

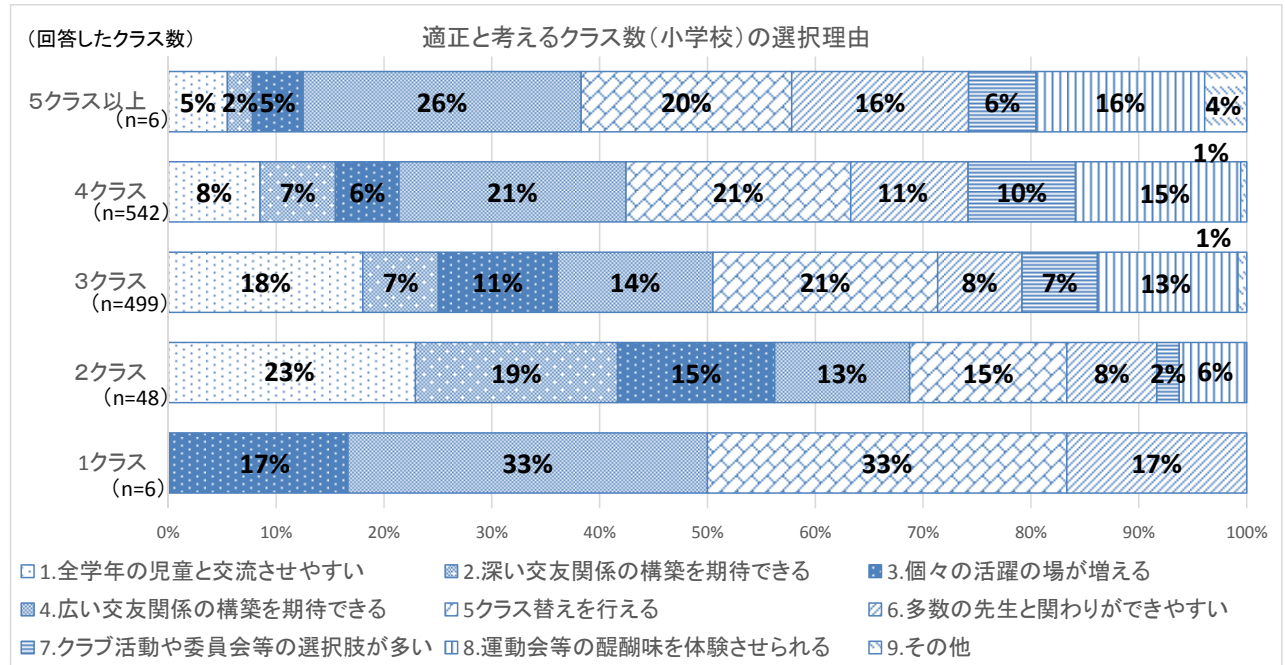
「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、5クラス以上と回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」、4クラス、3クラスと回答した回答者では「クラス替えを行える」でした。



※「適正と考えるクラス数（小学校）の選択理由」を(6)-②「適正と考えるクラス数」における回答区分別に集計したものです。なお、標本数 10 (n=10) 以上の回答のみを対象に分析しています。

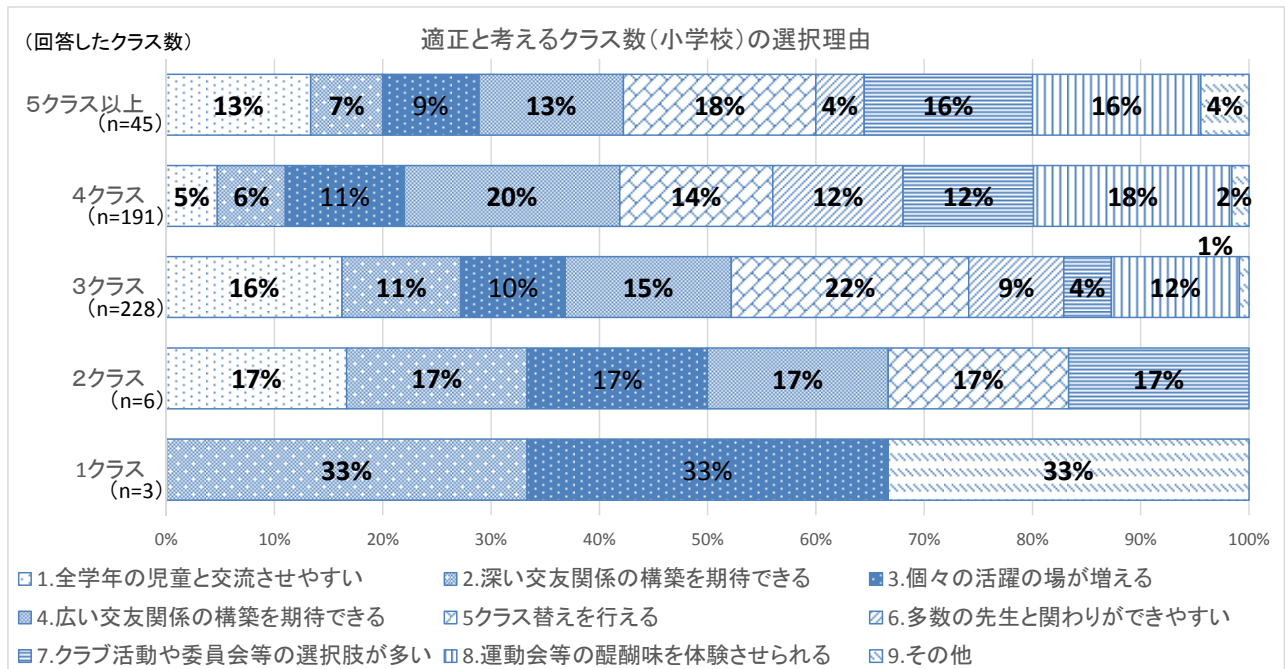
③-3 適正と考えるクラス数（小学校）の選択理由＜小学生保護者回答＞（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、4クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」および「クラス替えを行える」、3クラスと回答した回答者では「クラス替えを行える」、2クラスと回答した回答者では「全学年の児童と交流させやすい」でした。



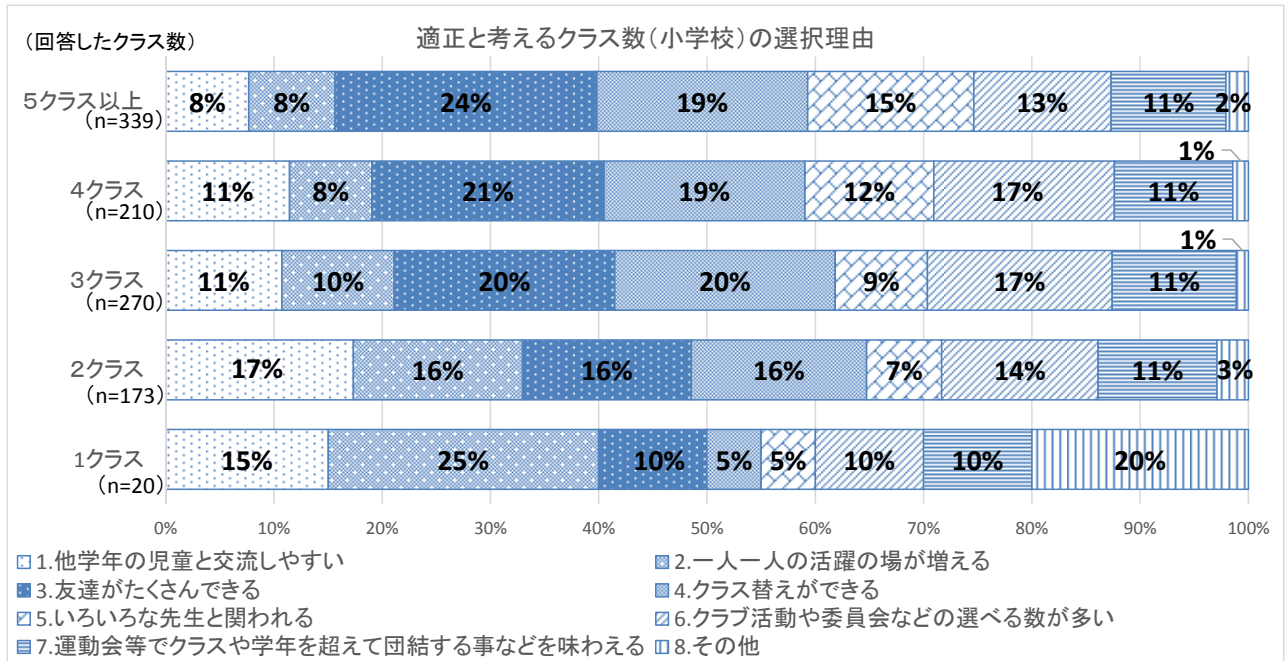
③-4 適正と考えるクラス数（小学校）の選択理由＜中学生保護者回答＞（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、5クラス以上、3クラスと回答した回答者では「クラス替えを行える」、4クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」でした。



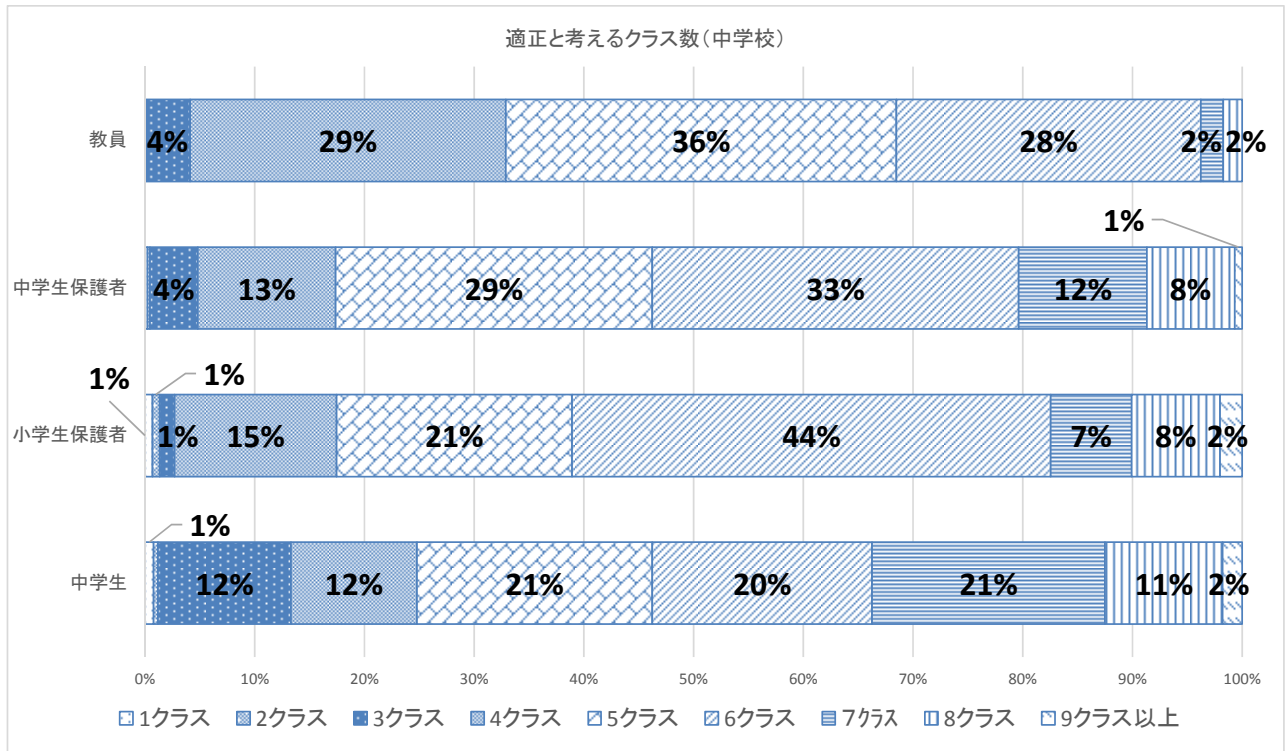
③-5 適正と考えるクラス数（小学校）の選択理由＜小学生回答＞（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、5クラス以上、4クラスと回答した回答者では「友達がたくさんできる」、3クラスと回答した回答者では「友達がたくさんできる」および「クラス替えができる」、2クラスと回答した回答者では「他学年の児童と交流しやすい」、1クラスと回答した回答者では「一人一人の活躍の場が増える」でした。



④ 適正と考えるクラス数（中学校）（SA）

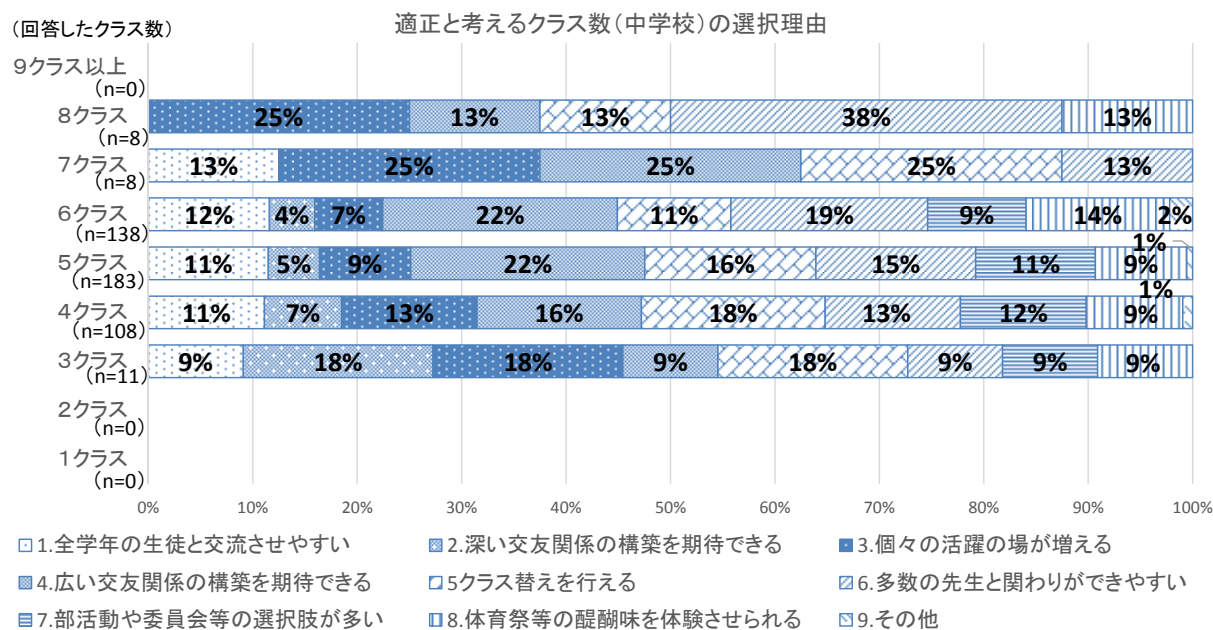
「適正と考えるクラス数（中学校）」に対して最も多かった回答は、教員では「5クラス」、中学生保護者、小学生保護者では「6クラス」、中学生では「5クラス」および「7クラス」でした。



<「適正と考えるクラス数（中学校）」の回答別 選択理由>※

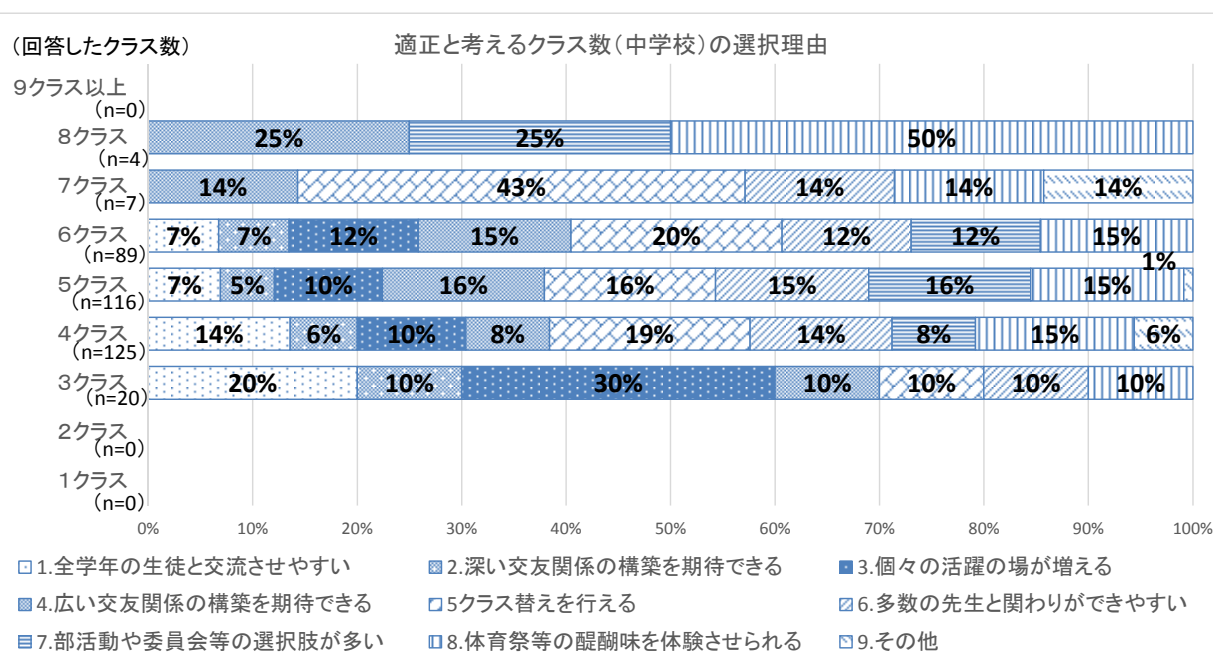
⑤-1 適正と考えるクラス数（中学校）の選択理由<小学校教員回答>（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、6クラス、5クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」、4クラスと回答した回答者では「クラス替えを行える」、3クラスと回答した回答者では「深い交友関係の構築を期待できる」、「個々の活躍の場が増える」、「クラス替えを行える」でした。



⑤-2 適正と考えるクラス数（中学校）の選択理由<中学校教員回答>（MA）

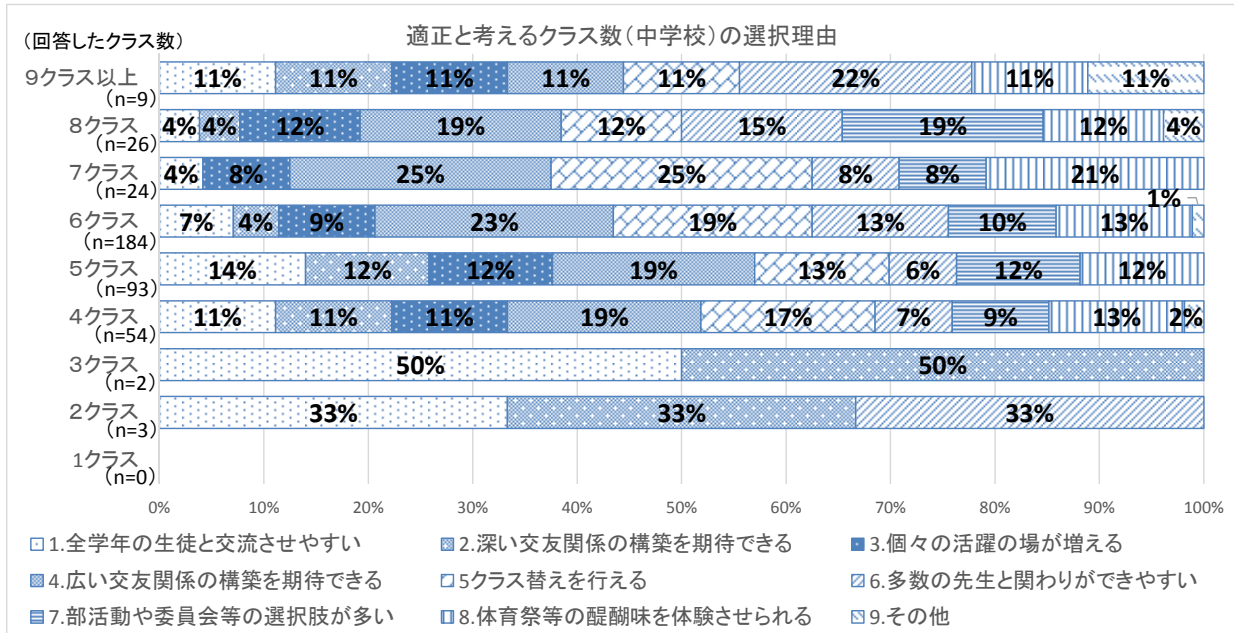
「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、6クラス、4クラスと回答した回答者では「クラス替えを行える」、5クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」、「クラス替えを行える」、「部活動や委員会等の選択肢が多い」、3クラスと回答した回答者では「個々の活躍の場が増える」でした。



※「適正と考えるクラス数（中学校）の選択理由」を(6)-⑤「適正と考えるクラス数」における回答区分別に集計したものです。なお、標本数 10 (n=10) 以上の回答のみを対象に分析しています。

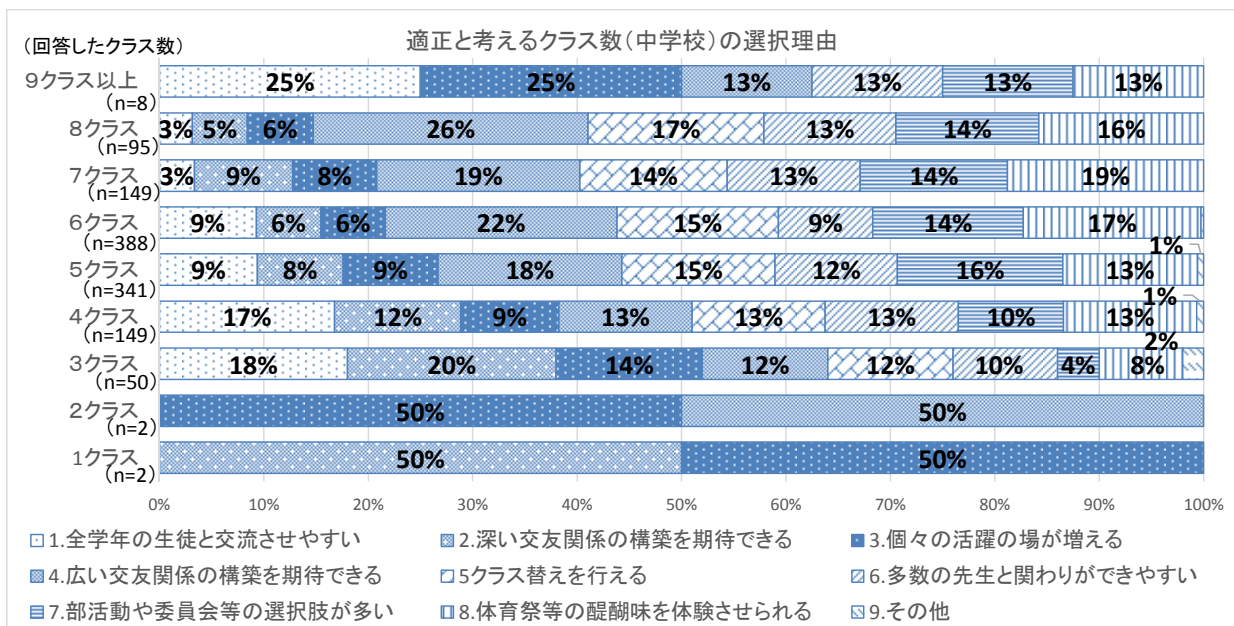
⑤-3 適正と考えるクラス数（中学校）の選択理由＜小学生保護者回答＞（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、8クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」および「部活動や委員会等の選択肢が多い」、7クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」および「クラス替えを行える」、6クラス、5クラス、4クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」でした。



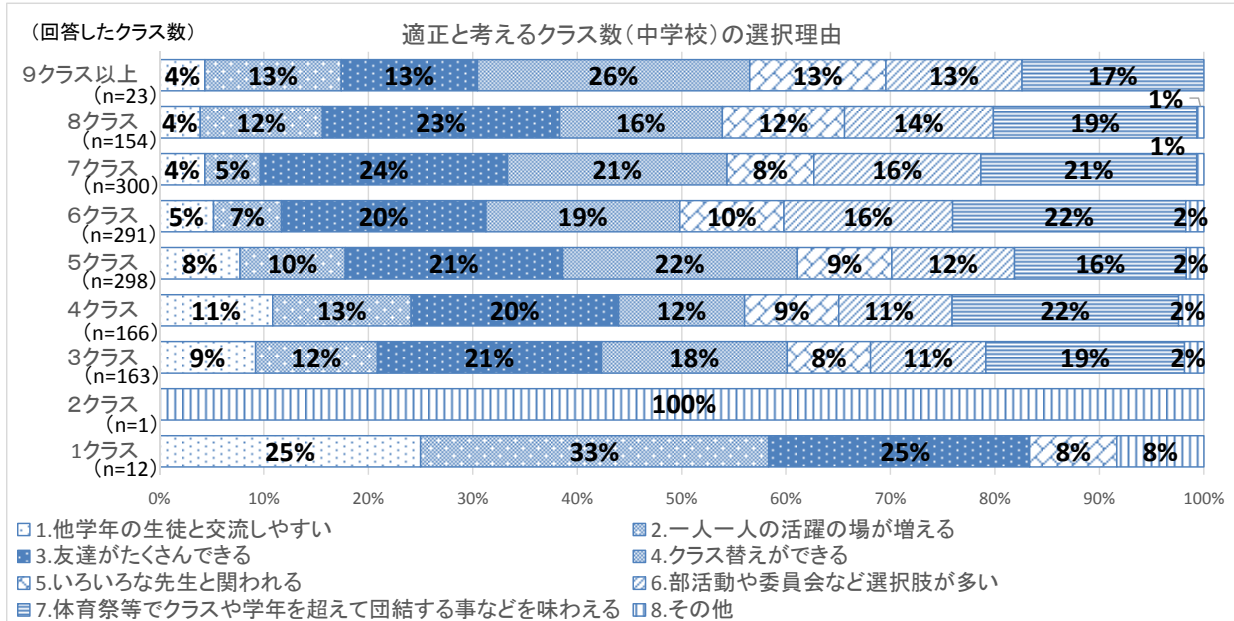
⑤-4 適正と考えるクラス数（中学校）の選択理由＜中学生保護者回答＞（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、8クラス、6クラス、5クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」、7クラスと回答した回答者では「広い交友関係の構築を期待できる」および「体育祭等の醍醐味を体験させられる」、4クラスと回答した回答者では「全学年の生徒と交流させやすい」、3クラスと回答した回答者では「深い交友関係の構築を期待できる」でした。



⑤-5 適正と考えるクラス数（中学校）の選択理由<中学生回答>（MA）

「適正と考えるクラス数の選択理由」に対して最も多かった回答は、「適正と考えるクラス数」として、9クラス以上、5クラスと回答した回答者では「クラス替えができる」、8クラス、7クラス、3クラスと回答した回答者では「友達がたくさんできる」、6クラス、4クラスと回答した回答者では「体育祭等でクラスや学年を超えて団結する事などを味わえる」、1クラスと回答した回答者では「一人一人の活躍の場が増える」でした。



その他意見 ※一部抜粋

6 各学年のクラス数について（自由記述）
【小学校のクラス数（「小学校教員」）】
3クラス：教員同士共通理解が図りやすい。他のクラスの児童を把握できる。
3クラス：少なすぎると多様性が失われ、多すぎるとまとまらず、このくらいがちょうどいいかと。
3クラス：時間割りを組む際に入入り授業や特別教室、体育館の利用などが緩やかに組める。校外学習がしやすい（移動、受け入れ先、時間等）。
【小学校のクラス数（中学校教員）】
4クラス：成績処理等の負荷軽減、ミスをなくすための確認を効率よく行える。
4クラス：偶数クラスの方が、行事など行いやすい（2クラスだと少ない、6クラスだと多い）。
【小学校のクラス数（小学生保護者）】
5クラス以上：社会に出てたくさんの人と出会うので、子供のころからその環境に慣れた方が良いと思います。自分と合う人とも出会えます。
【小学校のクラス数（中学生保護者）】
5クラス以上：生徒同士の学習面における競争が、より生まれやすいと思います。
3クラス：クラス発表を見学する時、3クラス位がちょうどいい。
【小学校のクラス数（小学生）】
5クラス以上：5～6クラスで慣れているから。
4クラス：ゲームとかが、クラスごとにちゃんと分けられる。誰が、誰か分かりやすい。
3クラス：同じクラスの人と友達になれる。
2クラス：友達とクラス替えの時に、離れにくい。多すぎると覚えられないけど2クラスくらいなら3年生くらいで全員覚えられる。

【中学校のクラス数（小学校教員）】
6クラス：ある程度の子供の中で選択ができ1つの部活動で人数を確保できる。
【中学校のクラス数（中学校教員）】
7クラス：教科ごとの教員の人数がよい。
5クラス：教科の持ち時数を考えた時にちょうどいい。一人で1つの学年を見られる。
4クラス：生徒の間に競争が起きやすいため、多過ぎず少な過ぎずかつ個人を見られる。学年としてのまとまりが持ちやすく、かつ、ある程度の人数がいるので、交流も広がる。
【中学校のクラス数（小学生保護者）】
9クラス：細やかな指導を受けられる。
8クラス：クラス数が少ないと、先生方の目も行き届き生徒たちをよく見て頂けるような気がします。しかし、将来社会に出た時に負けてしまうような気がします。多くの生徒と良い意味で、多くの刺激をもらい、切磋琢磨しながら互いに励まし合いながら成長してもらいたいため。
6クラス：教科によっては、少人数制をとるべきだと思う。
4クラス：気の合う友人を見つけやすい。
【中学校のクラス数（中学生保護者）】
5クラス：小さくまとまったり大きくまとまったりが丁度よくできると思う。
3クラス：目が行き届くようにするため。
【中学校のクラス数（中学生）】
8クラス：いろんなことが起きそうだから。
7クラス：今7クラスで特に不満がないから。
6クラス：体育の授業で3・3ときれいに分けられるから。
5クラス：知り合いと会いやすい。
4クラス：クラス分けが偶数だと、体育祭や体育の授業などで、2クラスずつに分けることができる。
3クラス：名前と顔が覚えやすい。いろいろな人と関われる。同じクラスにみんなとなりやすい。
2クラス：多いと名前が覚えられないから。
1クラス：仲のいい友達と一緒にクラスでいられる。

(7) 学校給食について

<p>① 給食はあった方がよい (SA)</p> <p>「給食はあった方がよい」に対して、教員の 96%、中学生保護者の 99%、小学生保護者の 98%、中学生の 88%、小学生の 89%が肯定的な回答 (1.そう思う と 2.まあまあそう思う の合計) でした。</p> <table border="1"> <caption>給食はあった方がよい</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>86%</td> <td>10%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>97%</td> <td>2%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>96%</td> <td>2%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>72%</td> <td>16%</td> <td>6%</td> <td>3%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>77%</td> <td>12%</td> <td>6%</td> <td>2%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	86%	10%	2%	2%	1%	中学生保護者	97%	2%	1%	1%	1%	小学生保護者	96%	2%	1%	1%	1%	中学生	72%	16%	6%	3%	3%	小学生	77%	12%	6%	2%	3%	<p>② 給食の質や量は、現状のまま保つほうがよい (SA)</p> <p>「給食の質や量は、現状のまま保つほうがよい」に対して、教員の 83%、中学生保護者の 69%、小学生保護者の 79%、中学生の 57%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>給食の質や量は、現状のまま保つほうがよい</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>58%</td> <td>25%</td> <td>7%</td> <td>6%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>39%</td> <td>30%</td> <td>15%</td> <td>10%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>57%</td> <td>22%</td> <td>10%</td> <td>6%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>30%</td> <td>27%</td> <td>17%</td> <td>15%</td> <td>12%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	58%	25%	7%	6%	4%	中学生保護者	39%	30%	15%	10%	5%	小学生保護者	57%	22%	10%	6%	4%	中学生	30%	27%	17%	15%	12%
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																														
教員	86%	10%	2%	2%	1%																																																														
中学生保護者	97%	2%	1%	1%	1%																																																														
小学生保護者	96%	2%	1%	1%	1%																																																														
中学生	72%	16%	6%	3%	3%																																																														
小学生	77%	12%	6%	2%	3%																																																														
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																														
教員	58%	25%	7%	6%	4%																																																														
中学生保護者	39%	30%	15%	10%	5%																																																														
小学生保護者	57%	22%	10%	6%	4%																																																														
中学生	30%	27%	17%	15%	12%																																																														
<p>③ 給食の方式は、変えない方がよい (SA)</p> <p>「給食の方式は、変えない方がよい」に対して、教員の 69%、中学生保護者の 55%、小学生保護者の 78%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>給食の方式は、変えない方がよい</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>45%</td> <td>24%</td> <td>16%</td> <td>6%</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>30%</td> <td>25%</td> <td>21%</td> <td>15%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>58%</td> <td>20%</td> <td>12%</td> <td>6%</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	45%	24%	16%	6%	9%	中学生保護者	30%	25%	21%	15%	8%	小学生保護者	58%	20%	12%	6%	4%	<p>④ 今後、維持予算が増となる場合は、見直した方がよい (SA)</p> <p>「今後、維持予算が増となる場合は、見直した方がよい」に対して、教員の 45%、中学生保護者の 42%、小学生保護者の 39%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>今後、維持予算が増となる場合は、見直した方がよい</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>22%</td> <td>23%</td> <td>32%</td> <td>8%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>13%</td> <td>29%</td> <td>36%</td> <td>10%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>14%</td> <td>25%</td> <td>33%</td> <td>13%</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	22%	23%	32%	8%	15%	中学生保護者	13%	29%	36%	10%	12%	小学生保護者	14%	25%	33%	13%	16%																		
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																														
教員	45%	24%	16%	6%	9%																																																														
中学生保護者	30%	25%	21%	15%	8%																																																														
小学生保護者	58%	20%	12%	6%	4%																																																														
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																														
教員	22%	23%	32%	8%	15%																																																														
中学生保護者	13%	29%	36%	10%	12%																																																														
小学生保護者	14%	25%	33%	13%	16%																																																														
<p>⑤ 給食を作るのは、すべて学校外で良いと思う (SA)</p> <p>「給食を作るのは、すべて学校外で良いと思う」に対して、中学生の 32%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>給食を作るのは、全て学校外で良いと思う</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生</td> <td>18%</td> <td>14%</td> <td>37%</td> <td>14%</td> <td>17%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	中学生	18%	14%	37%	14%	17%	<p>⑥ 給食は学校生活での大切な時間の一つだと思う (SA)</p> <p>「給食は学校生活での大切な時間の一つだと思う」に対して、中学生の 82%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>給食は学校生活での大切な時間の一つだと思う</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生</td> <td>56%</td> <td>26%</td> <td>13%</td> <td>2%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	中学生	56%	26%	13%	2%	3%																																										
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																														
中学生	18%	14%	37%	14%	17%																																																														
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																														
中学生	56%	26%	13%	2%	3%																																																														

その他意見 ※一部抜粋

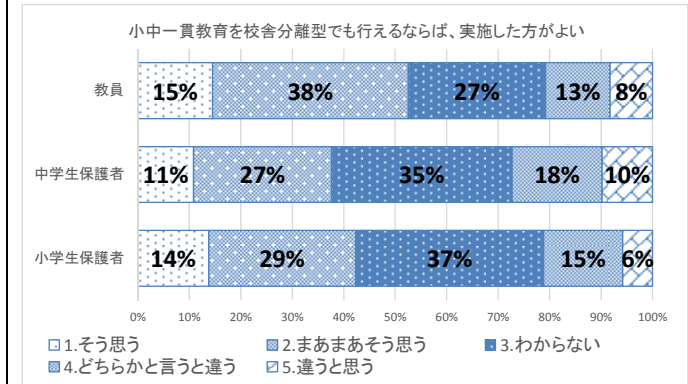
7 学校給食について（自由記述）
【小学生】
もしお弁当なら作れない人もいるかもしれないし、給食なら具材も差が出ない。
量を増やす。
弁当を持って来る日があっても楽しいからいいと思う。
バランスの良い栄養が取れる。
人によって食べる量が違ったりするから給食費が同じで不公平がある。
全学年1年に1回くらい、自分で好きなものを選んで食べられる事がある方が良い。
【中学校】
給食の量が多いのに食べる時間が少ない。時間内に食べ終わらなくて残すのは、あまりにももったいない。
給食はあった方がいいと思うけど、量や味を変えた方がいい。
給食の時間は、楽しいし、嫌いなものも給食で少しだけ食べられるようになったからあった方がいいと思う。
小学校の時と比べて食べ物が冷めているので温かくしてほしい。
バランスの良い給食だと思います。
一か月に一回や二回、クラスの人数を分けたりして、交流給食をしてみたい。

(8) 小中一貫教育について

<p>① 小中一貫教育の取組を知っていますか (SA)</p> <p>「小中一貫教育の取組を知っていますか」に対して、教員の 80%、中学生保護者の 34%、小学生保護者の 34% が「ある程度知っている」という回答でした。</p> <table border="1"> <caption>小中一貫教育の取組を知っていますか</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.ある程度知っている</th> <th>2.聞いたことはある</th> <th>3.知らなかった</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>80%</td> <td>20%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>34%</td> <td>52%</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>29%</td> <td>52%</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.ある程度知っている	2.聞いたことはある	3.知らなかった	教員	80%	20%	0%	中学生保護者	34%	52%	14%	小学生保護者	29%	52%	19%	<p>② 小中一貫校は、これからの学校教育として必要 (SA)</p> <p>「小中一貫校は、これからの学校教育として必要」に対して、教員の 73%、中学生保護者の 52%、小学生保護者の 64%が肯定的な回答 (1.そう思う と 2.まあまあそう思う の合計) でした。</p> <table border="1"> <caption>小中一貫校は、これからの学校教育として必要</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>31%</td> <td>42%</td> <td>20%</td> <td>7%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>17%</td> <td>35%</td> <td>34%</td> <td>9%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>29%</td> <td>35%</td> <td>27%</td> <td>6%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	31%	42%	20%	7%	1%	中学生保護者	17%	35%	34%	9%	5%	小学生保護者	29%	35%	27%	6%	3%																				
対象者	1.ある程度知っている	2.聞いたことはある	3.知らなかった																																																										
教員	80%	20%	0%																																																										
中学生保護者	34%	52%	14%																																																										
小学生保護者	29%	52%	19%																																																										
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																								
教員	31%	42%	20%	7%	1%																																																								
中学生保護者	17%	35%	34%	9%	5%																																																								
小学生保護者	29%	35%	27%	6%	3%																																																								
<p>③ 小中一貫教育は、すべての学校で実施する方が良い (SA)</p> <p>「小中一貫教育は、すべての学校で実施する方が良い」に対して、教員の 48%、中学生保護者の 27%、小学生保護者の 39%、中学生の 68%、小学生の 53%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>小中一貫教育は、すべての学校で実施する方が良い</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>21%</td> <td>27%</td> <td>25%</td> <td>17%</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>6%</td> <td>21%</td> <td>39%</td> <td>17%</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>18%</td> <td>21%</td> <td>38%</td> <td>15%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>35%</td> <td>33%</td> <td>25%</td> <td>4%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>21%</td> <td>32%</td> <td>26%</td> <td>11%</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	21%	27%	25%	17%	9%	中学生保護者	6%	21%	39%	17%	17%	小学生保護者	18%	21%	38%	15%	8%	中学生	35%	33%	25%	4%	3%	小学生	21%	32%	26%	11%	11%	<p>④ 小中一貫教育は、校舎一体で整備可能ならば、すぐにでも実施を検討する方が良い (SA)</p> <p>「小中一貫教育は、校舎一体で整備可能ならば、すぐにでも実施を検討する方が良い」に対して、教員の 33%、中学生保護者の 26%、小学生保護者の 28%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>小中一貫教育は、校舎一体で整備可能ならば、すぐにでも実施を検討する方が良い</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>1.そう思う</th> <th>2.まあまあそう思う</th> <th>3.わからない</th> <th>4.どちらかと言うと違う</th> <th>5.違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員</td> <td>13%</td> <td>20%</td> <td>35%</td> <td>20%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>7%</td> <td>19%</td> <td>42%</td> <td>21%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>15%</td> <td>23%</td> <td>37%</td> <td>14%</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う	教員	13%	20%	35%	20%	12%	中学生保護者	7%	19%	42%	21%	12%	小学生保護者	15%	23%	37%	14%	11%
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																								
教員	21%	27%	25%	17%	9%																																																								
中学生保護者	6%	21%	39%	17%	17%																																																								
小学生保護者	18%	21%	38%	15%	8%																																																								
中学生	35%	33%	25%	4%	3%																																																								
小学生	21%	32%	26%	11%	11%																																																								
対象者	1.そう思う	2.まあまあそう思う	3.わからない	4.どちらかと言うと違う	5.違うと思う																																																								
教員	13%	20%	35%	20%	12%																																																								
中学生保護者	7%	19%	42%	21%	12%																																																								
小学生保護者	15%	23%	37%	14%	11%																																																								

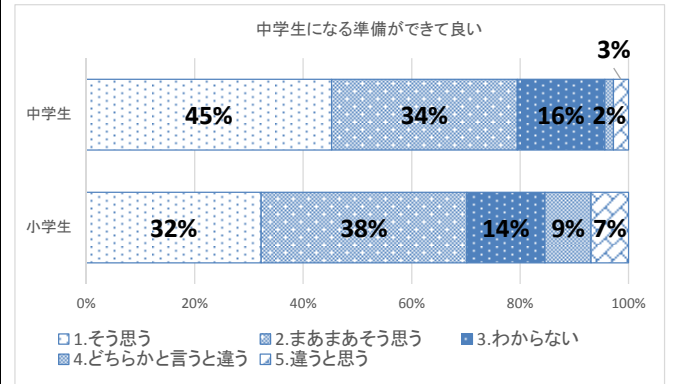
⑤ 小中一貫教育を校舎分離型でも行えるならば、実施した方がよい (SA)

「小中一貫教育を校舎分離型でも行えるならば、実施した方がよい」に対して、教員の 53%、中学生保護者の 38%、小学生保護者の 43%が肯定的な回答でした。



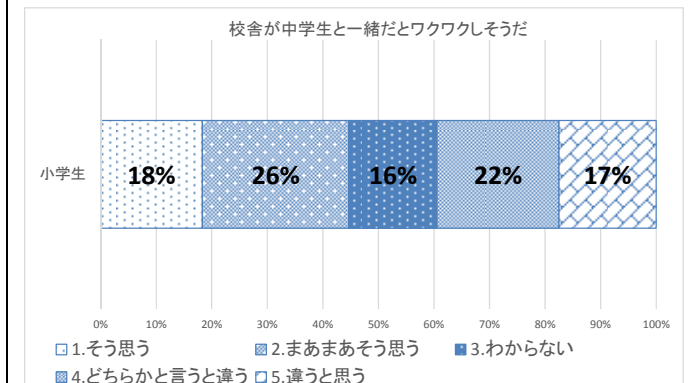
⑥ 中学生になる準備ができて良い (SA)

「中学生になる準備ができて良い」に対して、中学生の 79%、小学生の 70%が肯定的な回答でした。



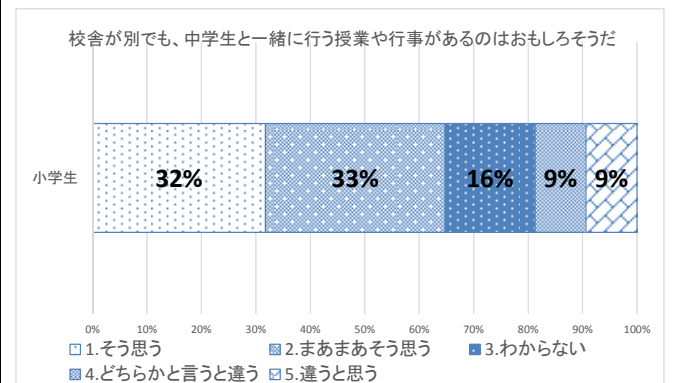
⑦ 校舎が中学生と一緒にワクワクしそうだ (SA)

「校舎が中学生と一緒にワクワクしそうだ」に対して、小学生の 44%が肯定的な回答でした。



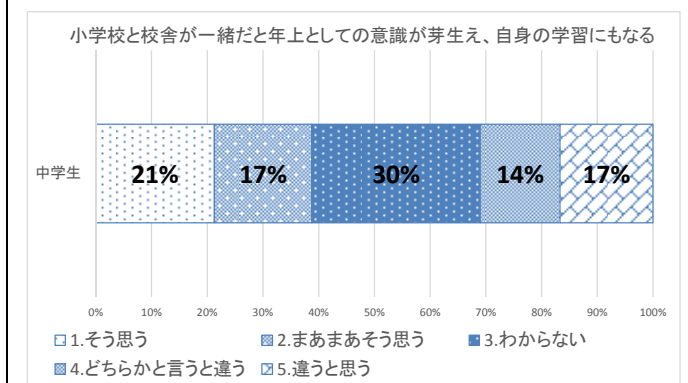
⑧ 校舎が別でも、中学生と一緒に授業や行事があるのはおもしろそうだ (SA)

「校舎が別でも、中学生と一緒に授業や行事があるのはおもしろそうだ」に対して、小学生の 65%が肯定的な回答でした。



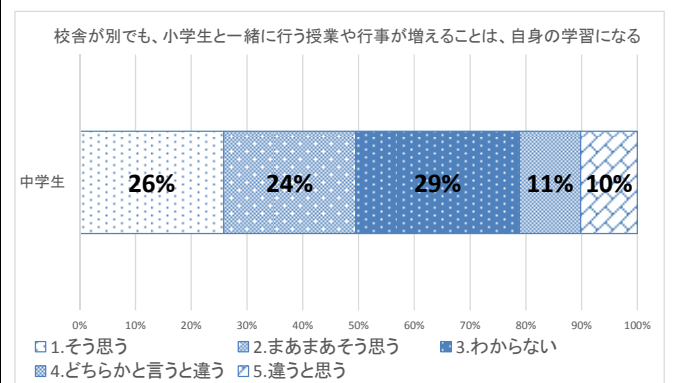
⑨ 小学校と校舎が一緒だと年上としての意識が芽生え、自身の学習にもなる (SA)

「小学校と校舎が一緒だと年上としての意識が芽生え、自身の学習にもなる」に対して、中学生の 38%が肯定的な回答でした。



⑩ 校舎が別でも、小学生と一緒に授業や行事が増えることは、自身の学習になる (SA)

「校舎が別でも、小学生と一緒に授業や行事が増えることは、自身の学習になる」に対して、中学生の 50%が肯定的な回答でした。



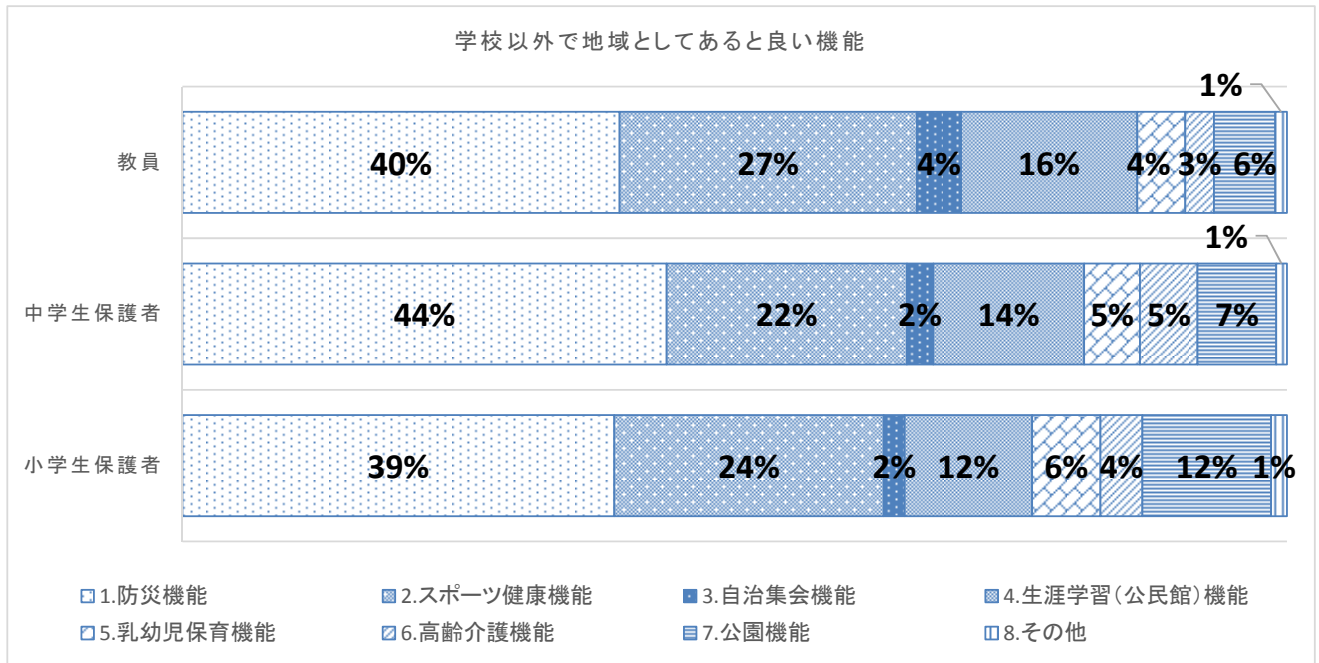
その他意見 ※一部抜粋

8 小中一貫教育について（自由記述）
【小中一貫教育についての考え】
現在も連携を図っているが、9年間で身につけさせたい力をつけさせるための施策を市からある程度出してほしい。
教育課程においても興味深いですし、校舎一体型にすることで経済的にも効率化が図れる部分があるのではないかと思う。
同じ市内なので、校舎の整備ができるところだけ実施するというのはやめてもらいたい。 小中別々の校舎でも実施すると結果的に現場の負担増につながる。
進学校を作るなら小中一貫もありだが、現在の延長で教育を行うのならすべきでない。
指導が小中でつながっている、筋が通っていることが大切だと思います。 それができる話し合いの場をしっかりと小学校・中学校で設けられるのであれば、どこに小学校、中学校があってもよいと感じる。
【中学生になったときに、感じた事】
1回だけ中学の先生の授業を受けていたので変に緊張せず、授業を受けられた。
小学生のときに中学生の人たちに勉強を教えてもらったことがあって不安が少なかったです。
交流がそんなになかったのが不安だった。
友達はどんな人がいるのか等が不安だったので、もっと他小学校との交流もあった方がよい。
小学校から中学校にあがる時に引っ越しをしてきた人は、まったく交流したことがない人と同じクラスになったりするから交流がありすぎると孤独を感じてしまう。
クラス数が多いため、仲のいい子と一緒になれなくて、クラスで過ごすことに不安がたくさんあった。
もっと部活のことで知る機会がたくさんあるといいと思う。
【中学生になることに対する思うこと】
不満もあるが楽しそうだ。
小学校でとても運動が活発だったので、中学校でどんなことをするのか、ワクワクというよりはドキドキします。
いじめがありそうで嫌だ。
家から遠い。
内容が分からなくて、中学校が不安。
給食が小学校よりも冷たいらしいので、小学校と同じくらいおいしく、温かくしてほしい。
中学生になった時に、小学生で習ったことが身につけていないと困るので、小学校でしっかり基本を固めて欲しい。
不良への対処をしてほしい。

(9) 学校敷地に地域としてあると良い機能について

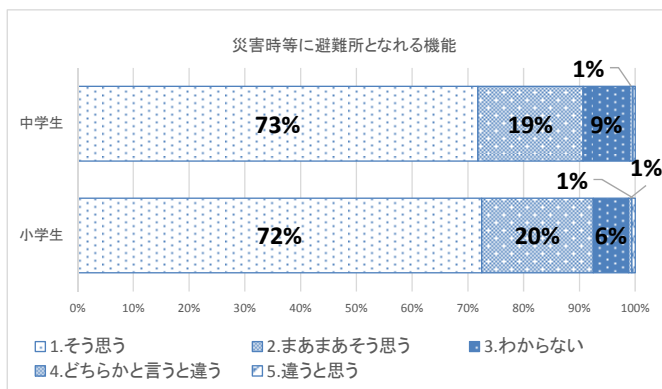
① 学校以外で地域としてあると良い機能（教員・保護者）（MA）

「学校以外で地域としてあると良い機能」に対して最も多かった回答は、教員、中学生保護者、小学生保護者のいずれも「防災機能」でした。



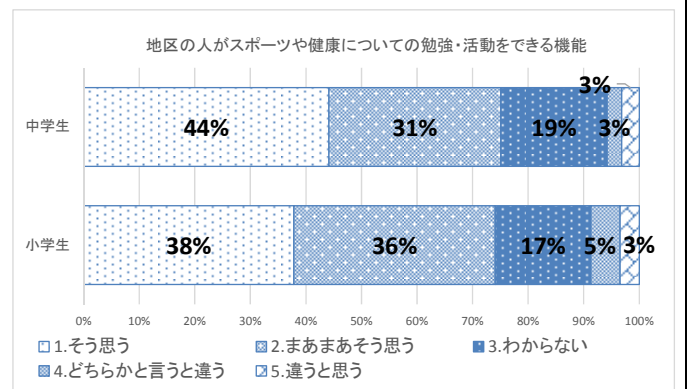
② 災害時等に避難所となれる機能（小・中学生）（SA）

「災害時等に避難所となれる機能」に対して、中学生の92%、小学生の92%が肯定的な回答（1.そう思うと2.まあまあそう思うの合計）でした。



③ 地区の人がスポーツや健康についての勉強・活動ができる機能（小・中学生）（SA）

「地区の人がスポーツや健康についての勉強・活動ができる機能」に対して、中学生の75%、小学生の74%が肯定的な回答でした。



<p>④ 地区等の集会ができる機能（小・中学生）（SA）</p>	<p>⑤ 貸し会議室等があり、地区等の人も学習をできる機能（小・中学生）（SA）</p>																																				
<p>「地区等の集会ができる機能」に対して、中学生の49%、小学生の58%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>地区等の集会ができる機能</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1. そう思う</th> <th>2. まあまあそう思う</th> <th>3. わからない</th> <th>4. どちらかと言うと違う</th> <th>5. 違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生</td> <td>22%</td> <td>27%</td> <td>38%</td> <td>8%</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>24%</td> <td>34%</td> <td>25%</td> <td>10%</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う	中学生	22%	27%	38%	8%	6%	小学生	24%	34%	25%	10%	7%	<p>「貸し会議室等があり、地区等の人も学習をできる機能」に対して、中学生の56%、小学生の54%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>貸し会議室等があり、地区等の人も学習をできる機能</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1. そう思う</th> <th>2. まあまあそう思う</th> <th>3. わからない</th> <th>4. どちらかと言うと違う</th> <th>5. 違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生</td> <td>27%</td> <td>29%</td> <td>34%</td> <td>6%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>22%</td> <td>32%</td> <td>30%</td> <td>10%</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う	中学生	27%	29%	34%	6%	5%	小学生	22%	32%	30%	10%	7%
学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う																																
中学生	22%	27%	38%	8%	6%																																
小学生	24%	34%	25%	10%	7%																																
学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う																																
中学生	27%	29%	34%	6%	5%																																
小学生	22%	32%	30%	10%	7%																																
<p>⑥ 保育所や幼稚園が同じ校舎あると良い（小・中学生）（SA）</p>	<p>⑦ 散歩や遊びの場となるような公園機能（小・中学生）（SA）</p>																																				
<p>「保育所や幼稚園が同じ校舎あると良い」に対して、中学生の26%、小学生の34%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>保育所や幼稚園が同じ校舎あると良い</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1. そう思う</th> <th>2. まあまあそう思う</th> <th>3. わからない</th> <th>4. どちらかと言うと違う</th> <th>5. 違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生</td> <td>13%</td> <td>13%</td> <td>29%</td> <td>18%</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>16%</td> <td>18%</td> <td>19%</td> <td>23%</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う	中学生	13%	13%	29%	18%	28%	小学生	16%	18%	19%	23%	24%	<p>「散歩や遊びの場となるような公園機能」に対して、中学生の62%、小学生の76%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>散歩や遊びの場となるような公園機能</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1. そう思う</th> <th>2. まあまあそう思う</th> <th>3. わからない</th> <th>4. どちらかと言うと違う</th> <th>5. 違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生</td> <td>38%</td> <td>24%</td> <td>22%</td> <td>8%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>56%</td> <td>20%</td> <td>11%</td> <td>6%</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う	中学生	38%	24%	22%	8%	8%	小学生	56%	20%	11%	6%	7%
学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う																																
中学生	13%	13%	29%	18%	28%																																
小学生	16%	18%	19%	23%	24%																																
学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う																																
中学生	38%	24%	22%	8%	8%																																
小学生	56%	20%	11%	6%	7%																																
<p>⑧ お年寄りが日帰りで利用できる部屋やホールなどで会話を行える他、助けを受けながら生活を行える機能（小・中学生）（SA）</p>																																					
<p>「お年寄りが日帰りで利用できる部屋やホールなどで会話を行える他、助けを受けながら生活を行える機能」に対して、中学生では39%、小学生では48%が肯定的な回答でした。</p> <table border="1"> <caption>お年寄りが、日帰りで利用できる部屋やホールなどで会話を行える他、助けを受けながら生活を行える機能</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1. そう思う</th> <th>2. まあまあそう思う</th> <th>3. わからない</th> <th>4. どちらかと言うと違う</th> <th>5. 違うと思う</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生</td> <td>18%</td> <td>21%</td> <td>37%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>22%</td> <td>26%</td> <td>28%</td> <td>15%</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>		学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う	中学生	18%	21%	37%	12%	12%	小学生	22%	26%	28%	15%	10%																		
学年	1. そう思う	2. まあまあそう思う	3. わからない	4. どちらかと言うと違う	5. 違うと思う																																
中学生	18%	21%	37%	12%	12%																																
小学生	22%	26%	28%	15%	10%																																

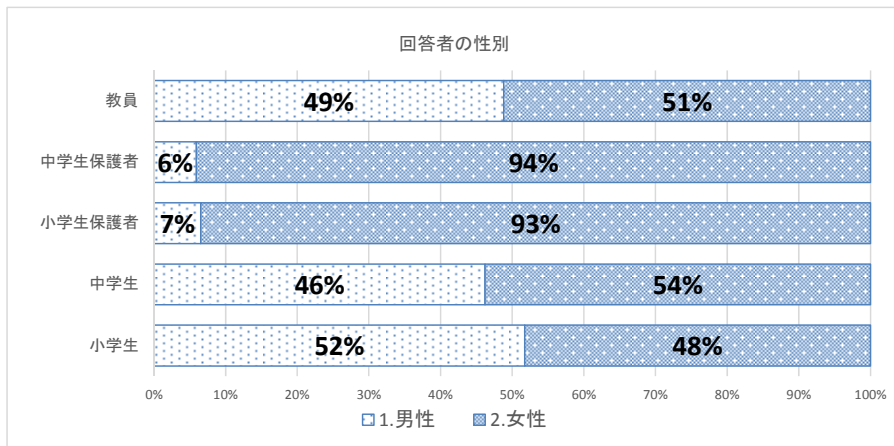
その他意見 ※一部抜粋

9 学校敷地に地域としてあると良い機能について（自由記述）	
【その他機能】	
在籍生の放課後、土日のある程度の利用。図書室の開放や、パソコンの利用など、在籍生に限定し、図書館まで行かずとも自主勉強の場として開放してほしい。	
火事・地震などの体験ができるような施設。	
交通事故を起こさない・事故に合わないよう交通徳を学べる施設。	
図書館と勉強などができるスペース、学校が終わって宿題など進んで子どもたちが学習できるといい。	
学童のような、夕食を一人で食べる子供たちを受け入れる場所。	
放課後児童クラブ。	
教員等の負担増にからむのであれば教育に影響が及ぶ可能性が大いにあるため選択するものはない。	
音楽祭や、地域の人も利用できるホール。	
地区の人が走れる。運動公園のようなグリーンベルトがあると良いと思う。	
機能を持たせすぎると、職員がそちらに配慮することが多くなり、学校の自由度が下がり仕事がしにくい。	
【選択した機能の主な理由】	
1.防災機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・学校敷地は広さがあり、集まりやすい。 ・現在も避難所になっているので防災機能は必要。 ・地域の活気を中心になる場所であるから、学校でなくてもそういう機能があってほしい。
2.スポーツ健康機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・校庭、体育館を活用したスポーツ振興の場に適しているため。 ・スポーツで健康を推進できるのは学校が適切だと感じるから。 ・地域でスポーツを楽しむ交流できた方が、わざわざ遠くへ行かなくてもよいので、運動を続けられる、地域が活気づけられる。
3.自治集会機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自治体の方々と協力体制をしきやすいから。
4.生涯学習（公民館）機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会に伴い、習い事やスポーツ、勉強をするお年寄りが増え続けていくので、その場所が公共の場所において足りなくなると思うから。 ・今後は子どもだけではなく、地域の人達で利活用した方が良いと思う。 ・学校がもつ文化継承の役割や資料、施設を地域に活かせるから。 ・部活動を学校だけで担当するのは、難しい。地域活動、生涯学習と結びつけるしかない。
5.乳幼児保育機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に通う地域の住民はもちろん、働く教員のためにも近くに保育施設があると助かる。 ・幼児～中学生までの一貫性を持つことで、世代間の交流がとりやすくなり、小さな子を大切に、面倒をみる、年上のお兄さん、お姉さんを頼りにするという関係、心の成長、命の大切さを学ぶ環境となると思われる。
6.高齢者介護機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の教育活動に活かせるから、同じ敷地に乳幼児保育機能、高齢介護機能など他世代の生活があることが現在の小・中学生にとっては、必要。自分たちもたどる過程なので、学校ごとの方が多く、生きた学習ができる。 ・高齢者など自分と全く違う立場、年齢の方との関わりによって相手を尊重したり大切にすることを養う良い機会となると思うので。
7.公園機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後も子どもが遊べる場所があると良いと思うから。 ・近所の公園は、なぜかサッカーや野球が禁止されており、子供をのびのびと遊ばせることができないため。 ・いろいろな公園で満足に遊べず、体力がつかない児童へ校庭開放して集まって安心して運動ができる場所を提供してあげると自然と体力づくりになると思う。

(10) ご自身について

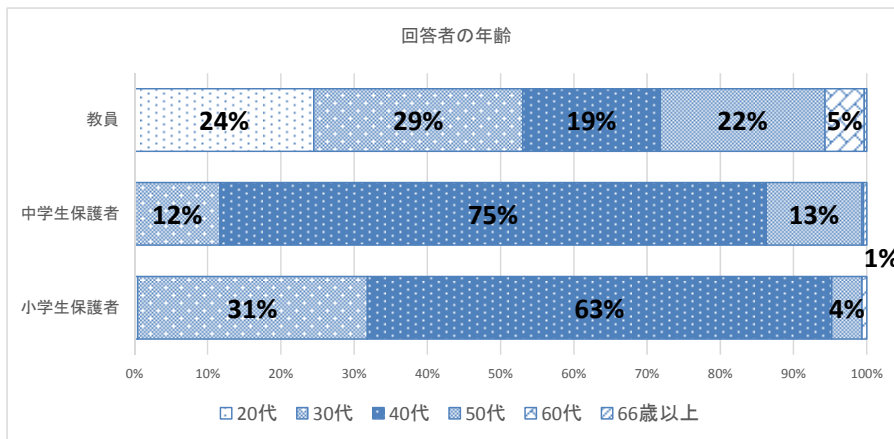
① 回答者の性別 (SA)

「性別」に対する回答では、中学生保護者で94%、小学生保護者で93%が「女性」でした。



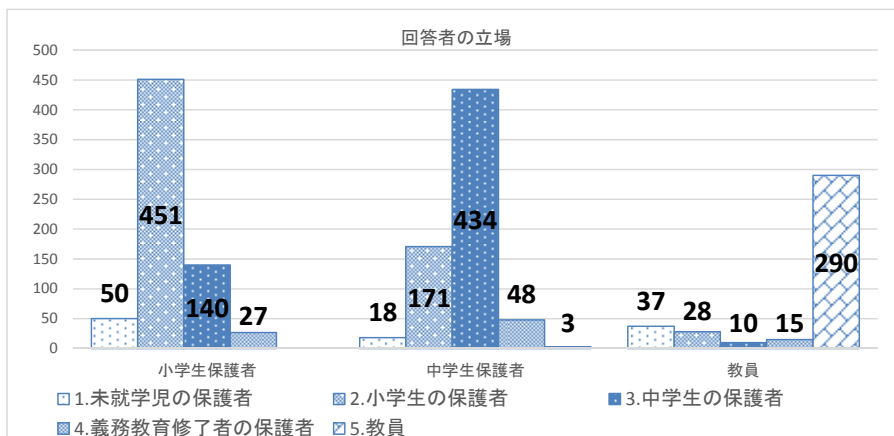
② 回答者の年齢 (SA)

「年齢」に対する回答は、教員では「30代」が29%と最も多くなっています。中学生保護者、小学生保護者では、「40代」がそれぞれ75%、63%と最も多くなっています。



③ 回答者の立場 (MA)

「立場」に対する回答（複数回答可）は、小学生保護者が451人、中学生保護者が434人、教員が290人でした。また、小学生保護者のうち中学生保護者を兼ねている方が140人、中学生保護者のうち小学生保護者を兼ねている方が171人となっています。



(11) その他についての意見一覧 ※一部抜粋（自由記述）

(1) 施設に関すること
すべてが古い感じがある。トイレが何年か前にきれいになったくらいで、今の場所ですべての小学校、中学校を建て直すのは、子供が少なくなってきた今、必要ないと思う。 ある程度、統廃合して、その分設備を充実させたほうがいいと思う。
一日の中の6割を過ごす学校が古いと不安です。 私達が1日の6割を過ごす学校ですが、壁や天井も含め古い場所が見受けられます。そのような所を見つけると私達生徒は不安で仕方ありません。
校舎は古くなってきているけれど、清潔に保たれていると思います。
児童が使用するトイレが古く、掃除を頑張っても清潔感が感じられない。
外のトイレがもう少しきれいだと使いやすいと思う。
老朽化を感じるので、可能ならば富士見小のような環境が増えることが望ましい（車いすや松葉づえ使用児童がエレベーターを利用できるなど）。
よりよい学校施設は、よりよい教育効果が得られやすいと思います。 子どもの立場にたった施設づくりをお願いしたいと思います（トイレ、エアコンなど）。
現在、特別支援学級の子供も普通学級のある小学校へ通っている子供たちがいます。 今後バリアフリー化に努めてほしい。車いすの子供が乗れるエレベーターの設置などを行うとともに、車いすがすれ違っても安全な幅の廊下にするなども考えて欲しい。
建て替える時は給食用と一般用の2種類のエレベーターが必要である。
冷暖房はすべての教室、体育館に必要だと思う。
PCの充実も大切だと思うが、それよりも特別教室にエアコンの方が、児童も生徒も先生も授業に集中できると思う。
教室以外にフリーで使えるスペースがあると色々な活動が出来ていいと思います。
図書室を広くしてほしい。
子供が、ロッカーが小さくて持ち物が多いと（学習道具、絵の具セット、図工の材料など）入らないと言っています。もう少し大きいロッカーがあると嬉しいようです。今の小学校の教室の大きさは、1年生から6年生までどの教室もほぼ同じ大きさだと思います。子供たちが、教室が狭いと言っているので、高学年の教室は、低学年の1.5倍くらいの大きさがいいと思います。
トイレの数が少なく、行事の前などみんなが一斉にトイレに行くとすごく行列になってしまっている。
校舎については建て替えれば良いという問題ではなく、今ある建物でどんな工夫をしたら使用できるのかを検討するべきである。税金のむだ使いを減らす。
富士見小だけ、あんなに大きくて、きれいだから、高低差がありすぎるからおかしいと思う。
(2) 備品（図書含む）に関すること
校舎だけでなく備品の机やオルガンが老朽化している。
教室内に、黒板だけでなくホワイトボードが1台ずつあった方が良くと思います。（大きめの）理由は、授業中たまに、黒板が意見でいっぱいになってしまうので、意見を書く用のボードを作った方が良くと思います。あと、みんなに見せたいチラシなど、貼ることができるからです。
図書室の本が少ないと思います。地域でも使用できるものにすれば、もっと多くのジャンルの本にも出会えると思います。また、市の本も学校内で借りることができるのととても便利だと思います。
実験用具や授業で使う用具は揃えてほしい。
教室にパソコンが1台ほしい。
(3) セキュリティに関すること
子どもがいる時間、門は閉まっていますが、簡単に校舎内に入れるシステムは、地域との結びつきは良い

が、安全面では、心配があると思います。
小・中学校ともに外部に開かれています、逆に誰でも入れてしまう危うさも感じられます。
時代の流れで学校に入りにくくなってしまっているけれど、出入りする機会があれば、もっとたくさんの人がコミュニケーションを取れるのでは？とも思う。子供も大人も忙しい時ではあるが、情報交換などできる場所であってほしいです。
(4) 通学に関すること
学校へ入学して以来、登下校の安全性についていつも不安がありました。特に中学校は暗い道を1人で遠くから帰宅する姿をみており不安です。安全な通学について最も希望しています。
通学路として、7:30~8:30 車両侵入禁止となる場所がありますが、遠方の子供は7:00 集合で人数も少ない中、車通りが激しくても通学しなければなりません。現在、学校が選択できない地域でも、安全性や通学時間を考慮して、通学できる学校の見直しの検討や、バス等みんなが同じように通えるように考えて頂けたらと思います(駅近くの小学生が7:30 前に、校門前に到着するのを見かけたことがあります。それも危険なのではと思います)。
子どもを守るためにも、自転車通学の地域を広げた方が良くと思います。30年前と変わっていないことに疑問を感じます。私の子供は、小学校まで徒歩で20~25分くらいで、中学校になると徒歩で30分以上かかります。30分以上かかるのに、自転車通学が出来ない地域です。自転車通学が出来ない地域をもっと広げて欲しいです。子どもが減っているのに、自転車が置ける場所も余っていると思います。最初に時代の変化に対応しながら、と書いてあるので、このことにも対応して欲しいです。
番地ではなく、歩いて確認して頂いて、自転車通学を可能にして頂きたいです。
約2.3kmの距離を毎日12kgのリュックサックを背負って行く小柄な娘がかわいそうです。
統合した場合で、学区が広がるのは、スクールバス等で対応すれば安全(事故、不審者等からの)が担保される。
(5) 児童生徒数、クラス数、クラス人数に関すること
生徒数のバラつきが気になります。生徒数が多い学校、少ない学校で部活などの数も違い、少ない学校では選択肢も限られるうえに、人数も少なく、試合などできない部活もあると思います。
上尾市の小・中学校の人数格差がかなり激しいものになっています。学区の見直し統配合などが早急な課題となっていると思います。その上で学校施設をどのようにすべきかを話し合う必要があります。
児童が減っている状況から、学校を集約しもっと数を減らし、1カ所で手厚い教育を受けさせる方が予算的にも有効な手段だと思う。学区が広がるのは、スクールバス等で対応すれば安全(事故、不審者等からの)が担保される。
生徒数に対して学校が広すぎる。他校と統合してもよいと思う。それができないなら学区割りの変更してもらいたい。少ない生徒と職員で施設の管理をするのは大変すぎる。
平方地区は児童数がとても少ないです。今後、統合は必要だと思います。すぐにでも検討は必要だと思います。
(6) 小中一貫に関すること
学校教育は小学校のみ、中学校のみで進めていくのではなく、9年間という長いスパンで考えた方が、多少の余裕ができるのではないかと思います。
小・中の校舎を一緒にすることで、建設費など抑えることができるのであれば良いと思うし、建て替えの時期に小・中どちらかにまとめることで、小中一貫をやる前の準備段階としてとらえることができると思う。
小学生などと同じ校舎だと勉強等に集中できない。でも交流はあったほうが良いと思うから、授業(統合)などを少し使うと良いと思う。
中学校を小学校と一緒にすると、中学生が小学生にイジメ等をする可能性があるから良くないと思う。中学校のことを小学校で教えると、ついていけない子も出るだろうから。

(7) 用途に関すること
学校施設と地域の施設を一体化したりして、数を適正にし、改修などを行っていく必要があると感じます。市内でも格差があると思います。
地域に貸し出すなど、様々な活動を行うのは地域共生の観点からとても有効だと思う。ただ、学校の負担が多くなりすぎるのを防ぐために、各種調整や手当などのマネジメント体勢ができていない様なら絶対に行うべきではないと思う。
体育館は積極的に開放する。もしくは、使用料を徴収しただれでも利用できるようにする。
未就学児の保護者という立場から学校現場を保育との連携と働く教員の目線からもぜひ取り組んでもらいたい。
富士見小学校の開放教室を使用しています。費用はかからないし、きれいだし、助かっています。こういう学校を増やして欲しいと思う。
身体的補助を必要としている人や乳幼児のいる家庭の人が学校に来るのは大変だと思う（階段や坂が多い為）避難場所であれば、フラットな場所の確保も必要だと思う。
学校の図書室と図書館を、さいたま市の様に連動させてほしい。
二兎と追う者は一兎も得ず。学校施設に地域の機能をつけるのは反対です。地域活性化の場として安易に子供たちの教育の場にもち込むのは、学力の低下をさらに助長してしまうのでは？それでなくても、上尾は校外行事が多く、学力が低いといわれています。確かに伸び伸びした良い子供たちですが、学力が高いとは言い難い。学業本分を第一に考えてほしい。
(8) 学習（教育）に関すること
学校規模に応じて受ける教育や効果に差が出てしまうことは、市全体の施策としてあまりよくないと思います。
もう少し不登校の子の活躍できる場を増やした方がいい。
受験や将来に役立つようなイベントを増やして欲しい。
自分が住んでいる地区について、触れられる場所などがあると良い。
天気は左右されない室内プールがあるといいと思う。気温や天気に左右されることによって泳ぎを教えられる機会が少なくなるため。現在の小学生は泳げる子が少なく共働きで働いている親も多く指導を行うのが難しい・・・。(学校以外だと)スイミングスクールに行かなくてはいけないのが現状だ。
予算の関係があるので、理想とする学校施設の実現化はたいへん難しいと思う。単に外観をよくすることではなく、地域との関わりが日常にあり、必要な時にいつでも交流できたり、学び合えたりできる環境を目指して整備していく事が大切なのだと思います。
放課後は、勉強をしたい子供には、寺子屋のように指導してもらいたい。もっと自由に校庭で遊ばせてほしい（放課後や土日）。
(9) 保健衛生に関すること
大きな施設のうえに、子どもが集まる場所なので、手作業による清掃のみでなく、業者クリーニングなども入れていくと良い、費用は掛かると思うが、必要と感じる。
毎年冬になるとノロウイルスやインフルエンザがはやり、みんな感染してしまうのをなんとかして欲しい。換気をして寒くない工夫のある教室だとインフルエンザの流行を防げると思う。
4年生頃から生理が来ている人がいるので、体育着などに着替える時、女、男で分けて着替えられるようにしてほしいです。
(10) 給食に関すること
給食は今のままの、あったかいままにして欲しい。
給食の時間が短いと聞きます。体のことを考え、せめて20分は、食べさせる時間を与えてください。体調不良を心配しています。

給食の質や量をあげてほしい（給食費など保護者負担があってもOK）。
給食は、小学校はそのままでも良いと思うが中学校に入るとまぶくなつたと聞くのでできることなら中学校も自校の方が良いと思う。
給食は、センター方式の方が良い。 給食は、自校もセンターも両方経験したが、中規模のセンター方式が、最も味やメニューの自在度、品数などの点で優れている。自校が良いという世の論調は、思い込みに過ぎない。しっかりした設備を整え、責任ある職員のもとで、作るセンター方式が、最も優れている。
給食方式を維持するために増額が必要ならば、方式を見直す方が良いと思うが、質が落ちるなら、見直さない方が良い。
子ども手当を、各家庭に配布するのではなく、給食費に充てることを考えるべきだと思う。
（11）その他
学童じゃなくて、習い事等へ行く合間の待機室などがあればいいと思う。

